

枚方市請負工事成績評定基準

(令和3年5月1日から運用)

(令和7年4月1日改正)

(目的)

第1条 この基準は、枚方市請負工事成績評定要綱第3条及び第8条に基づき、工事の評定に必要な事項を定めることにより、公平かつ的確な評定の実施を図ることを目的とする。

(評定の基準)

第2条 工事の評定は、次により行うものとする。

- (1) 工事成績の採点は、次条に規定する工事成績評定書により行うものとする。
- (2) 細目別評定点の算出は、次条に規定する細目別評定点採点表により行うものとする。
- (3) 評価項目ごとの採点は、次条に規定する業種別（土木工事、建築・建築設備工事、機械・電気設備工事）の考査項目別運用表により行うものとする。
- (4) 評定にあたっては、枚方市請負工事監督基準に定める「施工プロセス」のチェックリストを考慮するものとする。

(様式)

第3条 工事成績評定書等の様式は、次のとおりとする。

- (1) 工事成績評定書 様式1
- (2) 細目別評定点採点表 様式2
- (3) 業種別（土木工事、建築・建築設備工事、機械・電気設備工事）の考査項目別運用表

項目	細別	評定者		
		監督員	総括監督員	検査職員
施工体制	施工体制一般	別紙 - 1 ①		
	配置技術者	別紙 - 1 ②		
施工状況	施工管理	別紙 - 1 ③		別紙 - 3 ①
	工程管理	別紙 - 1 ④	別紙 - 2 ①	
	安全対策	別紙 - 1 ⑤	別紙 - 2 ②	
	対外関係	別紙 - 1 ⑥		
出来形 及び 出来ばえ	出来形	別紙 - 1 ⑦		別紙 - 3 ②
	品質	別紙 - 1 ⑧		別紙 - 3 ③
	出来ばえ			様式 - 3 ④
工事特性	施工条件等 への対応		別紙 - 2 ③ - 1 別紙 - 2 ③ - 2 別紙 - 2 ③ - 3	
創意工夫		別紙 - 1 ⑨ - 1 別紙 - 1 ⑨ - 2		
社会性等	地域への貢献等		別紙 - 2 ④	
法令遵守等			別紙 - 2 ⑤	

## 工 事 成 績 評 定 書

工 事 名										部 課														
受 注 者					現場代理人					総括監督員														
契 約 金 額		当 初			最 終			主任 技術者 監 理					監督員											
工 事 期 間	当 初		(自) 令和 年 月 日			遅延日数			契約書第21条							部 課								
	最 終		(至) 令和 年 月 日			日			日															
完 成 日		令和 年 月 日			遅延損害金			契約書第53条							検査職員									
完 了 検 査 日		令和 年 月 日			再検査日			年 月 日							業 種 1. 土木      2. 建築 3. 電気      4. 機械									
評 価 項 目										監 督 員 評 定					総 括 監 督 員 評 定					検 査 職 員 評 定				
項 目		細 別			a	b	c	d	e	a	a'	b	b'	c	d	e	a	a'	b	b'	c	d	e	
1. 施工体制		I. 施工体制一般			+1.0	+0.5	0	-5.0	-10															
		II. 配置技術者			+3.0	+1.5	0	-5.0	-10															
2. 施工状況		I. 施工管理			+4.0	+2.0	0	-5.0	-10								+5.0		+2.5		0	-7.5	-15	
		II. 工程管理			+4.0	+2.0	0	-5.0	-10	+2.0		+1.0		0	-7.5	-15								
		III. 安全対策			+5.0	+2.5	0	-5.0	-10	+3.0		+1.5		0	-7.5	-15								
		IV. 対外関係			+2.0	+1.0	0	-2.5	-5.0															
3. 出来形 及び 出来ばえ		I. 出来形			+4.0	+2.0	0	-2.5	-5.0								+10	+7.5	+5.0	+2.5	0	-10	-20	
		II. 品質			+5.0	+2.5	0	-2.5	-5.0								+15	+12	+7.5	+4.0	0	-12.5	-25	
		III. 出来ばえ															+5.0		+2.5		0	-5.0		
4. 工事特性		I. 施工条件等への対応 ※2 (+20.0~0)								0.0														
5. 創意工夫		I. 創意工夫 ※2 (+7.0~0)			0.0																			
6. 社会性等		I. 地域への貢献等 ※3								+10	+7.5	+5.0	+2.5	0										
加減点合計 (1+2+3+4+5+6)					点					点					点									
評定点 (65点±加減点合計)					① 点					② 点					③ 点									
評定点計					点					点					点									
					(① 点×0.4+② 点×0.2+③ 点×0.4) =					点														
7. 法令遵守等		※4			点					点					点									
評定点合計 ※6					点					○評定点計 ( 点)+法令遵守等 ( 点) =					点									
所 見					(監督員)					(総括監督員)					(検査職員)									

※1 評定点=65点±加減点合計(1~6の評定) 各評定点は四捨五入により小数第1位まで記入する。  
 ※2 工事特性及び創意工夫の評価は工事全般を通して、特に優れた技術等を評価する項目とする。そのため、キーワードと評価内容の記述方式とし、加点評価のみとする。評価にあたっては、監督員と総括監督員との合議をもって行うものとする。  
 ※3 社会性等の評価では地域への貢献度の観点から、加点評価のみとし、総括監督員が行う。  
 ※4 法令遵守等の評価は、減点評価のみとし、総括監督員が行う。  
 ※5 評定は、該当する加減点を○で囲む。なお、4、5、7は具体の点数を記入する。  
 ※6 評定点合計は、四捨五入により整数とする。

様式 2

## 細目別評定点採点表

工事名： \_\_\_\_\_

考查項目	細 別	①監督員評定	②総括監督員評定	③検査職員評定	評定点/満点
1. 施工体制	I. 施工体制一般	×0.4+2.9= 点			点 3.3点
	II. 配置技術者	×0.4+2.9= 点			点 4.1点
2. 施工状況	I. 施工管理	×0.4+2.9= 点		×0.4+6.5= 点	点 13.0点
	II. 工程管理	×0.4+2.9= 点	×0.2+3.2= 点		点 8.1点
	III. 安全対策	×0.4+2.9= 点	×0.2+3.3= 点		点 8.8点
	IV. 対外関係	×0.4+2.9= 点			点 3.7点
3. 出来形及び 出来ばえ	I. 出来形	×0.4+2.8= 点		×0.4+6.5= 点	点 14.9点
	II. 品質	×0.4+2.9= 点		×0.4+6.5= 点	点 17.4点
	III. 出来ばえ			×0.4+6.5= 点	点 8.5点
4. 工事特性	I. 施工条件等への 対応		×0.2+3.3= 点		点 7.3点
5. 創意工夫	I. 創意工夫	×0.4+2.9= 点			点 5.7点
6. 社会性等	I. 地域への貢献等		×0.2+3.2= 点		点 5.2点
7. 法令遵守等			×1.0= 点		
				評定合計	100.0

# 考查項目別運用表

(土木工事)

工事名：

別紙-1 ① (監督員)

## 考査項目別運用表 (土木工事)

考査項目	細 別	評価対象項目	該当項目	a	b	c	d	e			
				適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である			
1. 施工体制	I. 施工体制一般		<p>「評価項目」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 施工計画書を、工事着手前に提出している。</li> <li><input type="checkbox"/> 施工計画書の内容と現場施工方法が一致している。</li> <li><input type="checkbox"/> 現場に対する本店や支店による支援体制を整えている。</li> <li><input type="checkbox"/> 緊急指示、災害、事故等が発生した場合の対応が速やかである。</li> <li><input type="checkbox"/> 受注者が下請の作業成果を検査している。</li> <li><input type="checkbox"/> 作業分担の範囲を、施工体制台帳及び施工体系図に明確に記載している。</li> <li><input type="checkbox"/> 品質証明員が関係書類、出来形、品質等の確認を工事全般にわたって実施して、品質証明に係る体制が有効に機能している。</li> <li><input type="checkbox"/> 工場製作期間における技術者を適切に配置している。</li> <li><input type="checkbox"/> 機械設備、電気設備等について、工場製作に係る機材等について、製作工場における社内検査体制（規格値の設定や確認方法等）を整えている。</li> <li><input type="checkbox"/> 電気設備等について、設備更新時の新旧設備の切り替え作業における予期できない事象等に対応できる体制を整えている。</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> 「施工プロセス」のチェックリストのうち、施工体制一般について指示事項が無い。または指摘事項に対する改善を速やかに実施している。</li> <li><input type="checkbox"/> その他：（内容）</li> </ul>	<p>□ 施工体制一般に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。</p> <p style="text-align: center;">上記 該当すれば・・・d(-5.0)</p> <p>□ 施工体制一般に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。</p> <p style="text-align: center;">上記 該当すれば・・・e(-10)</p>							
									評価対象項目数	4	<p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上      ..... a (+ 1.0)</p> <p>評価値が80%以上90%未満    .. b (+ 0.5)</p> <p>評価値が60%以上80%未満    .. c (± 0)</p> <p>評価値が60%未満            ..... d (- 5.0)</p>
									該当項目数	0	
									評価値	0.0%	
									評 定	d	
									評 点	-5.0	

①当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は、□（非該当）とする。

②評価項目について、

- ・施工プロセスチェックリストの確認時の全てで該当すれば、「該当項目」を■（該当）
- ・口頭による注意や指導を行い、改善すれば、「該当項目」を☑（確認）
- ・文書による改善指示等に該当すれば、「該当項目」を□（非該当）→ e 又は d

③評価値（%）＝該当項目（■）数／評価対象項目（■）数

④項目削除による評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価、評価対象項目数が4項目以下の場合、90%以上でもb評価とする。

工事名：

別紙-1 ② (監督員)

## 考査項目別運用表 (土木工事)

考査項目	細 別	評価対象項目	該当項目	a	b	c	d	e						
				適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である						
1. 施工体制	Ⅱ. 配置技術者 (現場代理人等)	■	□	「評価項目」 現場代理人が、工事全体を把握している。 監督職員への報告を適時及び的確に行っている。 事前協議を踏まえ、共通仕様書及び諸基準に基づき、工事書類の簡素化の趣旨に則り、工事書類を適切に作成し、提出又は提示している。 契約書、設計図書、適用すべき諸基準等をよく理解し、施工に反映している。 設計図書と現場との相違があった場合は、監督職員と協議するなどの必要な対応を行っている。 施工上の課題となる条件（作業環境、気象、地質等）への対応を図っている。 下請の施工体制及び施工状況を把握し、技術的な指導を行っている。 監理（主任）技術者が、明確な根拠に基づいて技術的な判断を行っている。 作業に必要な作業主任者及び専門技術者を選任及び配置している。 「施工プロセス」のチェックリストのうち、配置技術者について指示事項が無い。 または指摘事項に対する改善を速やかに実施している。 その他：（内容）					<input type="checkbox"/> 配置技術者に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。  <input type="checkbox"/> 専門技術者が配置されていない。  上記1項目該当すれば・・・d(-5.0) 2項目該当すれば・・・e(-10)  <input type="checkbox"/> 配置技術者に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。  上記 該当すれば・・・e(-10)					
													評価対象項目数	5
													該当項目数	0
													評価値	0.0%
													評 定	d
評 点	-5.0													

●判断基準

評価値が90%以上      ・ ・ ・ ・ a (+3.0)

評価値が80%以上90%未満   ・ b (+1.5)

評価値が60%以上80%未満   ・ c (± 0)

評価値が60%未満      ・ ・ ・ ・ d (-5.0)

①当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は、□（非該当）とする。

②評価項目について、

- ・ 施工プロセスチェックリストの確認時の全てで該当すれば、「該当項目」を■（該当）
- ・ 口頭による注意や指導を行い、改善すれば、「該当項目」を□（確認）
- ・ 文書による改善指示等に該当すれば、「該当項目」を□（非該当）→ e 又は d

③評価値（%）＝該当項目（■）数／評価対象項目（■）数

④項目削除による評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価、評価対象項目数が4項目以下の場合、90%以上でもb評価とする。

工事名：

別紙-1 ③ (監督員)

## 考査項目別運用表 (土木工事)

考査項目	細 別	評価対象項目	該当項目	a	b	c	d	e			
				適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である			
2.施工状況	I. 施工管理		<p>「評価項目」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 施工計画書が、設計図書及び現場条件を反映したものとなっている。</li> <li><input type="checkbox"/> 工事材料の品質に影響が無いよう保管している。</li> <li><input type="checkbox"/> 現場内の整理整頓を日常的に行っている。</li> <li><input type="checkbox"/> 工事打合せ簿を、事前協議に基づき、過不足無く整理している。</li> <li><input type="checkbox"/> 日常の出来形管理を、設計図書及び施工計画書に基づき適時及び的確に行っている。</li> <li><input type="checkbox"/> 日常の品質管理を、設計図書及び施工計画書に基づき適時及び的確に行っている。</li> <li><input type="checkbox"/> 現場条件の変化に対して、適切に対応している。</li> <li><input type="checkbox"/> 指定材料の品質証明書及び写真等を整理している。</li> <li><input type="checkbox"/> 建設副産物の再利用等への取り組みを適切に行っている。</li> <li><input type="checkbox"/> 工事全般において、低騒音型、低振動型、排出ガス対策型の建設機械及び車両を使用している。</li> <li><input type="checkbox"/> 電気設備等について、設備更新時の新旧設備の切り替え作業（作業手順や確認方法等）を適切に行っている。</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> 「施工プロセス」のチェックリストのうち、施工管理について指示事項が無い。</li> <li><input type="checkbox"/> その他：（内容）</li> </ul>				<input type="checkbox"/> 施工計画書が着手前に提出されていない。 <input type="checkbox"/> 施工管理に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。 <p style="text-align: center;">上記1項目該当すれば・・・d(-5.0) 2項目該当すれば・・・e(-10)</p> <input type="checkbox"/> 施工管理に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。 <p style="text-align: center;">上記 該当すれば・・・e(-10)</p>				
				評価対象項目数	7	<p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上     ・・・a (+4.0)</p> <p>評価値が80%以上90%未満・b (+2.0)</p> <p>評価値が60%以上80%未満・c (± 0)</p> <p>評価値が60%未満     ・・・d (-5.0)</p>					
				該当項目数	0						
				評価値	0.0%						
				評 定	d						
				評 点	-5.0						

①当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は、□（非該当）とする。

②評価項目について、

- ・施工プロセスチェックリストの確認時の全てで該当すれば、「該当項目」を■（該当）
- ・口頭による注意や指導を行い、改善すれば、「該当項目」を☑（確認）
- ・文書による改善指示等に該当すれば、「該当項目」を□（非該当）→ e 又は d

③評価値（％）＝該当項目(■)数／評価対象項目(■)数

④項目削除による評価対象項目数が2項目以下の場合にはc評価、評価対象項目数が4項目以下の場合、90%以上でもb評価とする。

工事名：

別紙-1 ④ (監督員)

## 考査項目別運用表 (土木工事)

考査項目	細 別	評価対象項目	該当項目	a	b	c	d	e				
				適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である				
2.施工状況	II. 工程管理			<p>「評価項目」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工程に与える要因を的確に把握し、それらを反映した工程表を作成している。</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事の進捗を早めるための取り組みを行っている。</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 適切な工程管理を行い、工程の遅れが無い。</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工計画書に定めた休日予定のとおり、休日の確保を行っている。</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 計画工程以外の時間外作業がほとんど無い。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 実施工程表の作成及びフォローアップを行っており、適切に工程を管理している。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場条件の変化への対応が迅速であり、施工の停滞が見られない。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時間制限や片側交互通行等の各種制約への対応が適切であり、大きな工程の遅れが無い。</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」のチェックリストのうち、工程管理について指示事項が無い。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他：(内容)</li> </ul>					<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 工程管理に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。 上記 該当すれば・・・d(-5.0)</li> <li><input type="checkbox"/> 工程管理に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。 上記 該当すれば・・・e(-10)</li> </ul>			
				評価対象項目数	6	<p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上・・・a(+4.0)</p> <p>評価値が80%以上90%未満・b(+2.0)</p> <p>評価値が60%以上80%未満・c(±0)</p> <p>評価値が60%未満・・・d(-5.0)</p>						
				該当項目数	0							
				評価値	0.0%							
				評 定	d							
				評 点	-5.0							

①当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は、□(非該当)とする。  
 ②評価項目について、  
 ・施工プロセスチェックリストの確認時の全てで該当すれば、「該当項目」を■(該当)  
 ・口頭による注意や指導を行い、改善すれば、「該当項目」を☑(確認)  
 ・文書による改善指示等に該当すれば、「該当項目」を□(非該当)→ e又はd  
 ③評価値(%)=該当項目(■)数/評価対象項目(■)数  
 ④項目削除による評価対象項目数が2項目以下の場合にはc評価、評価対象項目数が4項目以下の場合、90%以上でもb評価とする。

工事名：

別紙-1 ⑤ (監督員)

## 考査項目別運用表 (土木工事)

考査項目	細 別	評価対象項目	該当項目	a	b	c	d	e				
				適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である				
2.施工状況	Ⅲ. 安全対策			<p>「評価項目」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 保安施設の設置及び管理を、各種基準及び関係者間の協議に基づき実施している。</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 安全教育及び安全訓練等を半日/月以上実施している。</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 新規入場者教育の内容に、当該工事の現場特性を反映している。</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事期間を通じて、労働災害及び公衆災害が発生しなかった。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 過積載防止に取り組んでいる。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 仮設工の点検及び管理を、チェックリスト等を用いて実施している。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 地下埋設物及び架空線等に関する事故防止対策に取り組んでいる。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 災害防止協議会等を1回/月以上行っている。</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」のチェックリストのうち、安全対策について指示事項が無い。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他：(内容)</li> </ul>					<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 安全対策に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。 上記 該当すれば・・・d(-5.0)</li> <li><input type="checkbox"/> 安全対策に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。 上記 該当すれば・・・e(-10)</li> </ul>			
				評価対象項目数	5	<p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上     ・・・a (+5.0)</p> <p>評価値が80%以上90%未満 ・b (+2.5)</p> <p>評価値が60%以上80%未満 ・c (± 0)</p> <p>評価値が60%未満     ・・・d (-5.0)</p>						
				該当項目数	0							
				評価値	0.0%							
				評 定	d							
評 点	-5.0											

①当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は、□ (非該当) とする。  
 ②評価項目について、  
 ・施工プロセスチェックリストの確認時の全てで該当すれば、「該当項目」を■ (該当)  
 ・口頭による注意や指導を行い、改善すれば、「該当項目」を□ (確認)  
 ・文書による改善指示等に該当すれば、「該当項目」を□ (非該当) → e 又は d  
 ③評価値 (%) = 該当項目(■)数 / 評価対象項目(■)数  
 ④項目削除による評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価、評価対象項目数が7項目以下の場合、90%以上でもb評価とする。

工事名：

別紙-1 ㊦ (監督員)

## 考査項目別運用表 (土木工事)

考査項目	細 別	評価対象項目	該当項目	a	b	c	d	e			
				適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である			
2.施工状況	IV. 対外関係	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	「評価項目」 工事の目的及び内容を、工事看板などにより地域住民や通行者等に分かりやすく周知している。					<input type="checkbox"/> 対外関係に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。 上記 該当すれば・・・d(-2.5)		
				<input type="checkbox"/> 関係官公庁などと調整を行い、トラブルの発生が無い。							<input type="checkbox"/> 対外関係に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。 上記 該当すれば・・・e(-5.0)
				<input type="checkbox"/> 地元との調整を行い、トラブルの発生が無い。							
				<input type="checkbox"/> 第三者からの苦情が無い。もしくは、苦情に対して適切な対応を行っている。							
				<input type="checkbox"/> 関連工事との調整を行い、円滑な進捗に取り組んでいる。							
				<input checked="" type="checkbox"/> 「施工プロセス」のチェックリストのうち、対外関係について指示事項が無い。							
<input type="checkbox"/> その他：(内容)											
	評価対象項目数	2	<b>●判断基準</b> 評価値が90%以上・・・a (+2.0) 評価値が80%以上90%未満・・・b (+1.0) 評価値が60%以上80%未満・・・c (± 0) 評価値が60%未満・・・d (-2.5)								
	該当項目数	0									
	評価値	0.0%									
	評 定	d									
	評 点	-2.5									

①当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は、□(非該当)とする。  
 ②評価項目について、  
 ・施工プロセスチェックリストの確認時の全てで該当すれば、「該当項目」を■(該当)  
 ・口頭による注意や指導を行い、改善すれば、「該当項目」を☑(確認)  
 ・文書による改善指示等に該当すれば、「該当項目」を□(非該当)→ e又はd  
 ③評価値(%) = 該当項目(■)数 / 評価対象項目(■)数  
 ④項目削除による評価対象項目数が2項目以下の場合にはc評価、評価対象項目数が3項目以下の場合、90%以上でもb評価とする。

別紙-1 ㊦ (監督員)

工事名：

別紙-1 ⑦ (監督員)

## 考査項目別運用表 (土木工事)

考査項目	細 別	評価対象項目	該当項目	a	b	c	d	e			
				適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である			
3. 出来形及び出来ばえ	I. 出来形	<input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	「評価項目」 出来形管理が、出来形管理図及び出来形管理表により確認できる。 写真管理基準の管理項目を満足している。 社内の管理基準に基づき管理していることが確認できる。 不可視部分の出来形が写真（監督職員等が臨場した箇所は除く）で確認できる。 出来形管理基準が定められていない工種について、監督職員と協議の上で管理していることが確認できる。 その他：（内容）					<input type="checkbox"/> 監督職員が文書による改善指示を行った。 上記 該当すれば・・・d(-2.5)  <input type="checkbox"/> 工事請負契約約款第17条に基づき改造請求又は破壊検査を行った。 上記 該当すれば・・・e(-5.0)		
				評価対象項目数	2	●判断基準 評価値が90%以上・・・a (+4.0) 評価値が80%以上90%未満・・・b (+2.0) 評価値が60%以上80%未満・・・c (± 0) 評価値が60%未満・・・d (-2.5)					
				該当項目数	0						
				評価値	0.0%						
				評 定	d						
				評 点	-2.5						

①当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は、□（非該当）とする。  
 ②評価項目について、  
 ・ 施工プロセスチェックリストの確認時の全てで該当すれば、「該当項目」を■（該当）  
 ・ 口頭による注意や指導を行い、改善すれば、「該当項目」を□（確認）  
 ・ 文書による改善指示等に該当すれば、「該当項目」を□（非該当）→ e 又は d  
 ③評価値（%）＝該当項目（■）数／評価対象項目（■）数  
 ④項目削除による評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価、評価対象項目数が3項目以下の場合、90%以上でもb評価とする。

工事名：

別紙-1 ⑧ (監督員)

## 考査項目別運用表 (土木工事)

考査項目	細 別	評価対象項目	該当項目	a	b	c	d	e			
				適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である			
3. 出来形及び出来ばえ	II. 品質	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	「評価項目」				<input type="checkbox"/> 監督職員が文書による改善指示を行った。 上記 該当すれば・・・d(-2.5)  <input type="checkbox"/> 工事請負契約約款第17条に基づき改造請求又は破壊検査を行った。 上記 該当すれば・・・e(-5.0)			
				<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	品質管理方法が施工計画書に明確に定められ、定められた品質管理計画により管理されている。					
				<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	材料の品質証明が適切である。					
				<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	施工の品質・形状が適切で良好な施工である。					
				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	設計図書で定められていない品質管理項目について、監督職員と協議の上で管理していることが確認できる。					
				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	品質管理試験や施工品質確保状況等の写真記録が適切である。					
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	その他：(内容)							
	評価対象項目数		3	<b>●判断基準</b> 評価値が90%以上・・・a(+5.0) 評価値が80%以上90%未満・・・b(+2.5) 評価値が60%以上80%未満・・・c(±0) 評価値が60%未満・・・d(-2.5)							
	該当項目数		0								
	評価値		0.0%								
	評 定		d								
	評 点		-2.5								

①当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は、□(非該当)とする。  
 ②評価項目について、  
 ・施工プロセスチェックリストの確認時の全てで該当すれば、「該当項目」を■(該当)  
 ・口頭による注意や指導を行い、改善すれば、「該当項目」を☑(確認)  
 ・文書による改善指示等に該当すれば、「該当項目」を□(非該当)→ e又はd  
 ③評価値(%)=該当項目(■)数/評価対象項目(■)数  
 ④項目削除による評価対象項目数が2項目以下の場合にはc評価、評価対象項目数が3項目以下の場合、90%以上でもb評価とする。



工事名：

別紙-1◎-2 (監督員)

## 審査項目別運用表 (土木工事)

審査項目	細別	該当項目	技術力のキーワード一覧表	左記のチェック項目の具体的事由
5. 創意工夫	キーワード評価 ※評価内容を詳細記述	<input type="checkbox"/> 【安全衛生関係】 建設業労働災害防止協会が定める指針に基づく安全衛生教育を実施している。 (※本項目は2点加点とする。) <input type="checkbox"/> 安全を確保するための仮設備等に関する工夫 (落下物、墜落・転落、挟まれ、看板、立入禁止柵、手摺り、足場等) <input type="checkbox"/> 安全教育、技術向上講習会等、安全パトロール等に関する工夫 <input type="checkbox"/> 現場事務所、労務者休憩場所等の空間及び設備等に関する工夫 <input type="checkbox"/> 有毒ガス・可燃ガスの処理及び粉塵防止策や作業中の換気等に関する工夫 <input type="checkbox"/> 一般車両追突時の被害軽減対策又は一般交通確保等に関する工夫 <input type="checkbox"/> 厳しい作業環境の改善に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 環境保全に関する工夫。  <input type="checkbox"/> その他：(内容)  <input type="checkbox"/> 週休2日(4週8休以上)の確保に向けた企業の取り組みが図られている。 <input type="checkbox"/> 若手や女性技術者の登用など、担い手確保に向けた取り組みが図られている。		
	評点	0.0		
	キーワード評価 ※評価内容を詳細記述	<input type="checkbox"/> 【その他】 その他：(内容)		
評点	0.0			
評点計	0.0			

別紙-1◎-2 (監督員)

- ※1. 特に評価すべき創意工夫事例を加点評価する。  
 ※2. 該当キーワード数の数と重みを勘案して評点する。  
 ※3. 1項目1点を目安とするが、内容によってはそれ以上の点数を与えてもよい。なお、加点は+7点~0点の範囲とする。

工事名：

別紙-2 ① (総括監督員)

## 考査項目別運用表 (土木工事)

考査項目	細 別	該当項目	a	b	c	d	e			
			優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている			
2.施工状況	Ⅱ. 工程管理	<p>「評価項目」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 隣接する他の工事等との工程調整に取り組み、遅れを発生させることなく工事を完成させた。</li> <li><input type="checkbox"/> 地元及び関係機関との調整に取り組み、遅れを発生させることなく工事を完成させた。</li> <li><input type="checkbox"/> 工程管理を適切に行なったことにより、夜間工事の回避等を行い、工事による地域への影響を軽減させた。</li> <li><input type="checkbox"/> 工程管理に係る積極的な取り組みが見られた。</li> <li><input type="checkbox"/> 施工計画書に定めた休日予定のとおり、休日の確保を行うことに加え、他の模範となるような取組を実施した。</li> <li><input type="checkbox"/> 災害復旧工事など特に工期的な制約がある場合において、余裕をもって工事を完成させた。</li> <li><input type="checkbox"/> 工事施工箇所が広範囲に点在している場合において、工程管理を的確に行い、余裕をもって工事を完成させた。</li> <li><input type="checkbox"/> 設備更新等の工事において、機能停止期間の短縮など、工事による利用者への影響を軽減させた。</li> <li><input type="checkbox"/> その他：(内容)</li> </ul>	<p>① 評価項目について、該当すれば、「該当項目」を■(該当)にする。</p> <p>●判断基準 上記該当項目を総合的に判断して評価を行う。            該当項目が5項目以上・・・a (+ 2.0)            該当項目が3項目以上4項目以下・・・b (+ 1.0)            該当項目が1項目以上2項目以下・・・c (± 0)</p>					<input type="checkbox"/> 自主的な工程管理がなされず、監督職員から文書により改善指示を行なった。  上記 該当すれば・・・d (-7.5)	<input type="checkbox"/> 受注者の責により工期内に工事を完成させなかった。(但し、改善指示による場合を除く。)  上記 該当すれば・・・e (-15)	
								該当項目数		0
								評 定		d
								評 点		-7.5

別紙-2 ① (総括監督員)

工事名：

別紙-2 ② (総括監督員)

## 考査項目別運用表 (土木工事)

考査項目	細 別	該当項目	a	b	c	d	e		
			優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている		
2.施工状況	Ⅲ. 安全対策	<p>「評価項目」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 建設労働災害及び公衆災害の防止に向けた取り組みが顕著であった。</li> <li><input type="checkbox"/> 安全衛生を確保するための管理体制を整備し、組織的に取り組んだ。</li> <li><input type="checkbox"/> 安全衛生を確保するため、他の模範となるような活動に積極的に取り組んだ。</li> <li><input type="checkbox"/> 安全管理に関する技術開発や創意工夫に取り組んだ。</li> <li><input type="checkbox"/> 災害防止協議会等での活動に積極的に取り組んだ。</li> <li><input type="checkbox"/> 安全対策に係る取り組みが地域から評価された。</li> <li><input type="checkbox"/> その他：(内容)</li> </ul>	<p>① 評価項目について、該当すれば、「該当項目」を■(該当)にする。</p> <p>●判断基準 上記該当項目を総合的に判断して評価を行う。            該当項目が5項目以上・・・a (+ 3.0)            該当項目が3項目以上4項目以下・・・b (+ 1.5)            該当項目が1項目以上2項目以下・・・c (± 0)</p>		<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 安全管理に関する現場管理又は防災体制が不適切であった。  上記 該当すれば・・・d (-7.5)</li> <li><input type="checkbox"/> 安全対策の不備により重大な災害を受けた。  上記 該当すれば・・・e (-15)</li> </ul>				
								該当項目数	0
								評 定	d
								評 点	-7.5

別紙-2 ② (総括監督員)

工事名：

別紙-2 ③-1 (総括監督員)

### 考査項目別運用表(土木工事)

考査項目	細別	該当項目	技術力のキーワード一覧表	左記のチェック項目の具体的事由
4.工事特性	キーワード評価	<input type="checkbox"/>	I 構造物の特殊性への対応 1. 対象構造物の高さ、延長、施工(断)面積、施工深度等の規模が特殊な工事	【1. について】
	※評価内容を詳細記述	<input type="checkbox"/>	2. 対象構造物が形状が複雑であることなどから、施工条件が特に変化する工事	【2. について】
		<input type="checkbox"/>	3. その他：(内容)	【3. について】
			※1つ以上該当すれば4点の加点とする。	
	評点	0.0		

別紙-2 ③-1 (総括監督員)

工事名：

別紙-2 ③-2 (総括監督員)

## 考査項目別運用表 (土木工事)

考査項目	細 別	該当項目	技術力のキーワード一覧表	左記のチェック項目の具体的事由
4.工事特性	キーワード評価 ※評価内容を詳細記述	<input type="checkbox"/>	Ⅱ都市部等の作業環境、社会条件等への対応 4. 地盤の変形、近接構造物、地中埋設物への影響に配慮する工事	【4. について】
		<input type="checkbox"/>	5. 周辺環境条件により、作業条件、工程等に大きな影響を受ける工事	【5. について】
		<input type="checkbox"/>	6. 周辺住民等に対する騒音・振動を特に配慮する工事	【6. について】
		<input type="checkbox"/>	7. 現道上での交通規制に大きく影響する工事	【7. について】
		<input type="checkbox"/>	8. 事故や災害発生直後等の緊急的な対応が必要な工事	【8. について】
		<input type="checkbox"/>	9. 施工箇所が広範囲にわたる工事	【9. について】
		<input type="checkbox"/>	10. その他：(内容)	【10. について】
			※1つ以上該当すれば6点の加点とする。	
	評点	0.0		

別紙-2 ③-2 (総括監督員)

工事名：

別紙-2 ③-3 (総括監督員)

## 審査項目別運用表 (土木工事)

審査項目	細別	該当項目	技術力のキーワード一覧表	左記のチェック項目の具体的事由
4.工事特性	キーワード評価 ※評価内容を詳細記述	<input type="checkbox"/>	Ⅲ 厳しい自然・地盤条件への対応 11. 特殊な地盤条件への対応が必要な工事	【11. について】
		<input type="checkbox"/>	12. 雨・雪・風・気温・波浪等の自然条件の影響が大きな工事	【12. について】
		<input type="checkbox"/>	13. 被災箇所の措置や急峻な地形及び土石流危険渓流内での工事	【13. について】
		<input type="checkbox"/>	14. 動植物等の自然環境の保全に特に配慮しなければならない工事	【14. について】
	評点	0.0	※1つ以上該当すれば4点の加点とする。	【15. について】 【16. について】
4.工事特性	キーワード評価 ※評価内容を詳細記述	<input type="checkbox"/>	Ⅳ. 長期工事における安全確保への対応 17. 12ヶ月を超える工期で、事故が無く完成した工事（全面一時中止期間は除く） 但し、文書注意に至らない事故は除く	【16. について】
		<input type="checkbox"/>	18. その他：（内容）	【17. について】
			評点	0.0
	評点計	0.0		

※1. 工事特性は、最大20点の加点評価とする。

※2. 評価にあたっては、監督員が評価する「創意工夫」との二重評価はしない。

別紙-2 ③-3 (総括監督員)

工事名：

別紙-2 ④ (総括監督員)

## 考査項目別運用表 (土木工事)

考査項目	細 別	該当項目	a	a'	b	b'	c			
			優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない			
6. 社会性等	I. 地域への貢献等	<p>「評価項目」</p> <input type="checkbox"/> 周辺環境への配慮に積極的に取り組んだ。	<p>現場事務所や作業現場の環境を周辺地域との景観に合わせるなど、積極的に周辺地域との調和を図った。</p> <p>定期的に応報紙の配布や現場見学会等を実施して、積極的に地域とのコミュニケーションを図った。</p> <p>道路清掃などを積極的に実施し、地域に貢献した。</p> <p>地域が主催するイベントへの積極的に参加し、地域とのコミュニケーションを図った。</p> <p>災害時などにおいて、地域への支援又は行政などによる救援活動への積極的な協力を行った。</p> <p>その他：(内容)</p>					<p>① 評価項目について、該当すれば、「該当項目」を■(該当)にする。</p>		
										<input type="checkbox"/>
										<input type="checkbox"/>
										<input type="checkbox"/>
		該当項目数	0	<p>●判断基準 上記該当項目を総合的に判断して評価を行う。</p> <p>該当項目が5項目以上 . . . . . a (+ 10)</p> <p>該当項目が4項目以上 . . . . . a' (+7.5)</p> <p>該当項目が3項目以上 . . . . . b (+ 5.0)</p> <p>該当項目が2項目以上 . . . . . b' (+ 2.5)</p> <p>該当項目が1項目以上 . . . . . c (± 0)</p>						
		評 定	c							
		評 点	0.0							

別紙-2 ④ (総括監督員)

工事名：

別紙-2 ⑤ (総括監督員)

## 考査項目別運用表(土木工事)

考査項目	法令遵守等の該当項目一覧表	
7. 法令遵守等	措置内容	
	□ 1. 入札参加停止3ヶ月以上又は入札参加除外	措置点数
	□ 2. 入札参加停止2ヶ月以上3ヶ月未満	-10点
	□ 3. 入札参加停止1ヶ月以上2ヶ月未満	-8点
	□ 4. 枚方市入札参加停止、指名停止等の措置に関する要綱上の警告	-6点
	□ 5. 枚方市入札参加停止、指名停止等の措置に関する要綱上の注意喚起	-4点
	□ 6. 枚方市建設工事等暴力団排除措置要綱上の注意喚起	-2点
	□ 7. 文書注意	-4点
	□ 8. 口頭注意	-2点
	□ 9. 工事関係者事故又は公衆災害が発生したが、当該事故に係る安全管理の措置の不適切な程度が軽微なため、口頭注意以上の処分が行われなかった場合	-1点
	■ 10. 項目該当なし	
評 点		0点
<p>①本考査項目(7.法令遵守等)で評価する事例は、施工にあたって工事関係者が下記の適応事例で上表の措置があった場合に適用する。</p> <p>②「施工」とは、請負契約書の記載内容(工事名、工期、施工場所等)を履行することに限定する。</p> <p>③「工事関係者」とは、当該工事現場に従事する現場代理人、監理技術者(主任技術者)、受注者の現場従事職員及び当該工事にあたって下請契約し、それを履行するために従事する者に限定する。</p> <p>【上記で評価する場合の適応事例】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1.入札前に提出した調査資料などにおいて、虚偽の事実が判明した。</li> <li>2.承諾なしに権利又は義務を第三者に譲渡又は承継した。</li> <li>3.使用人に関する労働条件に問題があり送検された。</li> <li>4.産業廃棄物処理法に違反する不法投棄、砂利採取法に違反する無許可採取等の関係法令に違反する事実が判明した。</li> <li>5.当該工事関係者が贈収賄などにより逮捕又は公訴された。</li> <li>6.一括下請や技術者の専任違反等の建設業法に違反する事実が判明した。</li> <li>7.入国管理法に違反する外国人の不法就労者が判明し、送検された。</li> <li>8.労働基準法に違反する事実が判明し、送検等された。</li> <li>9.監督又は検査の実施を、不当な圧力をかけるなどにより妨げた。</li> <li>10.下請代金を期日以内に支払っていない、不当に下請代金の額を減じているなど下請代金支払遅延等防止法第4条に規定する親事業者の遵守事項に違反する行為がある。</li> <li>11.過積載等の道路交通法違反により、逮捕又は送検された。</li> <li>12.受注企業の社員に「指定暴力団」又は「指定暴力団の傘下組織(団体)」に所属する構成員、準構成員、企業舎弟等の暴力団関係者がいることが判明した。</li> <li>13.下請に暴力団関係企業が入っていることが判明した。あるいは、「暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律」第9条に記されている砂利、砂、防音シート、軍手等の物品の納入、土木作業員やガードマンの受け入れ、土木作業員用の自動販売機の設置等を行っている事実が判明した。</li> <li>14.安全管理が不適切であったことから死傷者を生じさせた工事関係者事故又は重大な損害を与えた公衆損害事故を起こした。</li> </ol>		

工事名：

別紙-3 ①（検査職員）

## 考査項目別運用表（土木工事）

考査項目	細 別	評価対象項目	該当項目	a	b	c	d	e
				適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である
2. 施工状況	I. 施工管理			<p>「評価項目」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 施工計画書が工事着手前に提出され、所定の項目が記載されているとともに、設計図書の内容及び現場条件を反映したものであることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 工事期間を通じて、施工計画書の記載内容と現場施工方法が一致していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 工事材料を品質に影響が無いよう保管していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 立会確認の手続きを事前に行なっていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 工事関係書類を事前協議に基づき過不足なく作成していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 施工体制台帳及び施工体系図を法令等に沿った内容で適確に整備されていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 現場条件又は計画内容に変更が生じた場合は、その都度当該工事着手前に変更計画書を提出していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 建設副産物の再利用への取り組みを適切に行なっていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 契約約款第18条第1項第1号～5号に基づく設計図書の照査を行っていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 下請に対する引き取り（完成）検査を書面で実施していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 品質証明体制が確立され、ISO9001又は品質証明員による関係書類、出来形、品質等の確認を工事全般にわたって行っていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 社内の管理基準の設定、管理方法が工種毎に明確であり、その内容に基づき管理していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 電気設備等について、設備更新時の新旧設備の切り替え作業を、作業手順書やチェックリストにより適切に実施していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> その他：（内容）</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 施工管理について、監督職員が文書による改善指示を行った。  上記 該当すれば・・・d(-7.5)</li> <li><input type="checkbox"/> 施工管理について、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。  上記 該当すれば・・・e(-15)</li> </ul>	
		評価対象項目数	5	<p>①当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は、□（非該当）とする。 ②評価項目について、 ・施工プロセスチェックリストの確認時の全てで該当すれば、「該当項目」を■（該当） ・口頭による注意や指導を行い、改善すれば、「該当項目」を☑（確認） ・文書による改善指示等に該当すれば、「該当項目」を□（非該当）→ e又はd ③評価値（％）＝該当項目（■）数／評価対象項目（■）数 ④項目削除による評価対象項目数が2項目以下の場合にはc評価、評価対象項目数が4項目以下の場合、90％以上でもb評価とする。</p>				
		該当項目数	0					
		評価値	0.0%					
		評 定	d					
		評 点	-7.5					
				<p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上・・・a (+5.0)</p> <p>評価値が80%以上90%未満・・・b (+2.5)</p> <p>評価値が60%以上80%未満・・・c (±0)</p> <p>評価値が60%未満・・・d (-7.5)</p>				

工事名：

別紙-3 ② (検査職員)

## 考査項目別運用表 (土木工事)

考査項目	細 別	評価対象項目	該当項目	a	a'	b	b'	c	d	e			
				特に優れている	優れている	特に良好である	良好である	適切である	やや不適切である	不適切である			
3. 出来形及び出来ばえ	I. 出来形	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<p>「評価項目」</p> <p>出来形管理が、出来形管理図及び出来形管理表により確認できる。</p> <p>写真管理基準の管理項目を満足している。</p> <p>不可視部分の出来形が写真で的確に確認できる。</p> <p>出来形管理基準が定められていない工種について、監督職員と協議の上で管理していることが確認できる。</p> <p>受注者の管理基準に基づき管理していることが確認できる。</p> <p>その他：(内容)</p>						<p><input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書による改善指示を行った。</p> <p style="text-align: center;">上記 該当すれば・・・d(-</p> <p><input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。</p> <p style="text-align: center;">上記 該当すれば・・・e(-20)</p>			
				評価対象項目数	2	<p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上・・・a (+10)</p> <p>評価値が80%以上90%未満・・・a' (+ 7.5)</p> <p>評価値が70%以上80%未満・・・b (+5.0)</p> <p>評価値が60%以上70%未満・・・b' (+2.5)</p> <p>評価値が50%以上60%未満・・・c (± 0)</p> <p>評価値が50%未満・・・d (-10)</p>							
				該当項目数	0								
				評価値	0.0%								
				評 定	d								
				評 点	-10.0								

①当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は、□(非該当)とする。

②評価項目について、

- ・ 施工プロセスチェックリストの確認時の全てで該当すれば、「該当項目」を■(該当)
- ・ 口頭による注意や指導を行い、改善すれば、「該当項目」を□(確認)
- ・ 文書による改善指示等に該当すれば、「該当項目」を□(非該当)→ e 又は d。

③評価値(%) = 該当項目(■)数 / 評価対象項目(■)数

④項目削除による評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価、評価対象項目数が3項目以下の場合、90%以上でもb評価とする。

別紙-3 ② (検査職員)

工事名：

別紙-3 ③ (検査職員)

考査項目	細 別	評価対象項目	該当項目	a	a'	b	b'	c	d	e				
				特に優れている	優れている	特に良好である	良好である	適切である	やや不適切である	不適切である				
3. 出来形及び出来ばえ	Ⅱ. 品質	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	「評価項目」 <input type="checkbox"/> 使用材料の品質・形状が証明書等で確認できる。 <input type="checkbox"/> 品質試験は、頻度・項目とも必要数が実施されており、試験結果について適切に整理されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 品質試験の結果は規格値を満たしていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 使用材料の規格は仕様書等と適合していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 品質管理についての工事記録写真が整理されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 品質向上に対する自主管理を行なっていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 品質管理及び記録の整理に創意工夫を行なっていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他：(内容)	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書による改善指示を行った。  上記 該当すれば・・・d(-12.5)  <input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行なった。  上記 該当すれば・・・e(-25)										
				評価対象項目数	5	●判断基準 評価値が90%以上・・・a(+15) 評価値が80%以上90%未満・・・a'+(+12) 評価値が70%以上80%未満・・・b(+7.5) 評価値が60%以上70%未満・・・b'+(+4.0) 評価値が50%以上60%未満・・・c(± 0)								
				該当項目数	0									
				評価値	0.0%									
				評 定	d									
				評 点	-12.5									

①当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は、□（非該当）とする。  
 ②評価項目について、  
 ・ 施工プロセスチェックリストの確認時の全てで該当すれば、「該当項目」を■（該当）  
 ・ 口頭による注意や指導を行い、改善すれば、「該当項目」を□（確認）  
 ・ 文書による改善指示等に該当すれば、「該当項目」を□（非該当）→ e 又は d。  
 ③評価値（%）＝該当項目（■）数／評価対象項目（■）数  
 ④項目削除による評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価、評価対象項目数が3項目以下の場合、90%以上でもb評価とする。

別紙-3 ③ (検査職員)

工事名：

別紙-3 ④ (検査職員)

## 考査項目別運用表 (土木工事)

考査項目	細 別	該当項目	a	b	c	d			
			優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている			
3. 出来形 及び 出来ばえ	Ⅲ. 出来ばえ	<p>「評価項目」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 仕上がり（すりつけ、端部処理）の状況が良い。</li> <li><input type="checkbox"/> 構造物等の通りが良い。</li> <li><input type="checkbox"/> 構造物等の仕上げが丁寧で均一に行われており、補修痕跡もない。</li> <li><input type="checkbox"/> 構造物にクラック、破損がない。</li> <li><input type="checkbox"/> 不可視部分の出来ばえの良さが写真等で確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。</li> <li><input type="checkbox"/> 後片付けや清掃も含め細部まで出来ばえに配慮したきめ細かな施工が行われている。</li> <li><input type="checkbox"/> その他：（内容）</li> </ul>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">                     ① 評価項目について、該当すれば、「該当項目」を■（該当）にする。                 </div> <p>●判断基準</p> <p>該当項目が6項目以上・・・・・・ a (+ 5.0)</p> <p>該当項目が4項目以上5項目以下・・・・ b (+ 2.5)</p> <p>該当項目が2項目以上3項目以下・・・・ c (± 0)</p> <p>該当項目が1項目以下・・・・・・ d (- 5.0)</p>				<p><input type="checkbox"/> 仕上げが悪く、全体的に美観が悪い</p> <p>上記 該当すれば・・・ d (-5.0)</p>		
								該当項目数	0
								評 定	d
								評 点	-5.0

# 考查項目別運用表

(建築・建築設備工事)

工事名：

別紙-1 ① (監督員)

## 考査項目別運用表 (建築・建築設備工事)

考査項目	細 別	評価対象項目	該当項目	a	b	c	d	e				
				優れている	良好である	適切である	やや不適切である	不適切である				
1. 施工体制	I. 施工体制一般		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他：(内容)	「評価項目」 <input type="checkbox"/> 安全管理体制が、書面に適切に記載されている。 <input type="checkbox"/> 現場の施工体制(品質管理、安全管理を含む)が、書面と一致している。 <input type="checkbox"/> 工事規模に応じた人員、機械配置がなされ施工している。 <input type="checkbox"/> 作業の分担の範囲が、下請業者を含め、書面に明確に記載されている。 <input type="checkbox"/> 品質管理体制が、書面に適切に記載されている。 <input type="checkbox"/> 元請業者が、下請業者の施工結果を十分に検査している。 <input type="checkbox"/> 現場における施工体制に対し、本支店等による十分な支援体制を整え実施している。 <input type="checkbox"/> 建設業退職金共済制度(建退共)の趣旨を下請業者等に説明するとともに、証紙の購入が適切に行われ、配布が受け払い簿等により適切に把握されている。 <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」チェックリストのうち、施工体制一般について指示事項が無い。または指示事項に対する改善が速やかに実施されている。					<input type="checkbox"/> 施工体制一般に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。 上記 該当すれば・・・d(-5.0)  <input type="checkbox"/> 施工体制一般に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。 上記 該当すれば・・・e(-10)			
				評価対象項目数	4	●判断基準 評価値が90%以上 ..... a (+ 1.0) 評価値が80%以上90%未満 ..... b (+ 0.5) 評価値が60%以上80%未満 ..... c (± 0) 評価値が60%未満 ..... d (- 5.0)						
				該当項目数	0							
				評価値	0.0%							
				評 定	d							
				評 点	-5.0							

①当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は、□(非該当)とする。  
 ②評価項目について、  
 ・施工プロセスチェックリストの確認時の全てで該当すれば、「該当項目」を■(該当)  
 ・口頭による注意や指導を行い、改善すれば、「該当項目」を☑(確認)  
 ・文書による改善指示等に該当すれば、「該当項目」を□(非該当)→ e 又は d  
 ③評価値(%) = 該当項目数 / 評価対象項目数  
 ④項目削除による評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。

別紙-1 ① (監督員)

工事名：

別紙-1 ② (監督員)

## 考査項目別運用表 (建築・建築設備工事)

考査項目	細 別	評価対象項目	該当項目	a	b	c	d	e
				優れている	良好である	適切である	やや不適切である	不適切である
1. 施工体制	Ⅱ. 配置技術者 (現場代理人等)	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	「評価項目」 <input type="checkbox"/> 現場代理人として、工事全体の把握ができています。 <input type="checkbox"/> 現場代理人として、監督職員への報告、協議等を書面で行っている。 <input type="checkbox"/> 書類及び資料が適切に整理されている。 <input type="checkbox"/> 契約書、設計図書等を理解し、現場に反映して工事を行っている。 <input type="checkbox"/> 主任(監理)技術者として技術的判断に優れ、良好な施工に努めている。 <input checked="" type="checkbox"/> 工事請負契約書第18条(条件変更等)第1項(以下、「契約書第18条」という。)に基づく設計図書の照査を行っている。 <input type="checkbox"/> 作業環境、気象、地質条件等の把握及び対応に努めている。 <input type="checkbox"/> 工事に必要な専門技術者を選任し、配置している。 <input type="checkbox"/> 作業に必要な作業主任者を選任し、配置している。 <input type="checkbox"/> 施工体制、施工状況を把握し、下請け、部下等をよく指導している。 <input type="checkbox"/> 施工等に伴う提案又は工夫をもって工事を進めている。 <input checked="" type="checkbox"/> 「施工プロセス」チェックリストのうち、配置技術者(現場代理人/監理技術者/主任技術者)について指示事項が無い。または指示事項に対する改善が速やかに実施されている。 <input type="checkbox"/> その他：(内容)	<input type="checkbox"/> 配置技術者に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。 <input type="checkbox"/> 専門技術者が配置されていない。 <p style="text-align: center;">上記1項目該当すれば・・・d(-5.0)</p> <p style="text-align: center;">上記2項目該当すれば・・・e(-10)</p> <input type="checkbox"/> 配置技術者に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。 <p style="text-align: center;">上記 該当すれば・・・e(-10)</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>①当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は、□(非該当)とする。</p> <p>②評価項目について、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施工プロセスチェックリストの確認時の全てで該当すれば、「該当項目」を■(該当)</li> <li>・口頭による注意や指導を行い、改善すれば、「該当項目」を☑(確認)</li> <li>・文書による改善指示等に該当すれば、「該当項目」を□(非該当)→ e又はd</li> </ul> <p>③評価値(%)=該当項目数/評価対象項目数</p> <p>④項目削除による評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p> </div>	●判断基準 評価値が90%以上・・・a(+3.0) 評価値が80%以上90%未満・・・b(+1.5) 評価値が60%以上80%未満・・・c(±0) 評価値が60%未満・・・d(-5.0)		
							評価対象項目数	7
							該当項目数	0
							評価値	0.0%
							評 定	d
							評 点	-5.0

工事名：

別紙-1 ③ (監督員)

## 考査項目別運用表 (建築・建築設備工事)

考査項目	細 別	評価対象項目	該当項目	a	b	c	d	e			
				優れている	良好である	適切である	やや不適切である	不適切である			
2. 施工状況	I. 施工管理		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 「評価項目」 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工計画書が、工事着手前（計画内容に変更が生じた場合を含む）に提出されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工計画書が、設計図書及び現場条件を反映した内容となっている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工計画書の記載内容と現場施工方法が、一致している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場内での整理整頓が、常時行われている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事打合せ簿等の工事記録の整備が、適時行われている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 一工程の施工の検査・確認の報告が、適時に行われている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 使用する建築材料（以下「材料」という。）・設備機材（以下「機材」という。）の調達の計画及び搬入後の管理が適切である。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工計画書に、出来形・品質確保のための記載がある。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工図作成にあたり、関連工事と遅滞なく、調整が十分に図られている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事現場と設計図書の不一致や設計図書の不明瞭な部分があった場合は確認を行い施工がなされている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 社内検査が計画的に行われている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 独自のチェックリスト等の管理基準により、管理されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 低騒音、低振動及び排出ガス対策型の建設機械及び車両を使用している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 建設廃棄物の処分及び建設副産物のリサイクルへの取り組みが、適切に行われている。 <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」チェックリストのうち、施工管理について指示事項が無い。または指示事項に対する改善が速やかに実施されている。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他：（内容）				<input type="checkbox"/> 施工計画書が着手前に提出されていない。 <input type="checkbox"/> 施工管理に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。  上記 1項目該当すれば・・・d (-5.0) 上記 2項目該当すれば・・・e (-1.0)				
				評価対象項目数	8	●判断基準 評価値が90%以上 ..... a (+4.0) 評価値が80%以上90%未満・b (+2.0) 評価値が60%以上80%未満・c (± 0) 評価値が60%未満 ..... d (-5.0)					
				該当項目数	0						
				評価値	0.0%						
				評 定	d						
評 点	-5.0										

①当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は、□（非該当）とする。  
 ②評価項目について、  
 ・施工プロセスチェックリストの確認時の全てで該当すれば、「該当項目」を■（該当）  
 ・口頭による注意や指導を行い、改善すれば、「該当項目」を☑（確認）  
 ・文書による改善指示等に該当すれば、「該当項目」を□（非該当）→ e又はd  
 ③評価値（%）＝該当項目数／評価対象項目数  
 ④項目削除による評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。

別紙-1 ③ (監督員)

工事名：

別紙-1 ④ (監督員)

## 考査項目別運用表 (建築・建築設備工事)

考査項目	細 別	評価対象項目	該当項目	a	b	c	d	e				
				優れている	良好である	適切である	やや不適切である	不適切である				
2. 施工状況	Ⅱ. 工程管理	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	「評価項目」 実施工程表が工事着手前に提出され、関連工事との調整も適切に行っている。 受注者の責による夜間や休日の作業がない。 休日・代休の確保を行っている。 現場での工程管理を詳細工程表やパソコン等を用いて、日常的に把握している。 工程のフォローアップを実施し、受注者の責により関連工事及び施設入居者等に対し、影響を及ぼす工程の遅れがない。 現場または施工条件の変更への対応が積極的で、処理が早い。 工程に関する各種制約等があるにもかかわらず、工期内にスムーズに作業を行っている。 近隣住民（施設を所管する者または施設の責任者等を含む）との調整を積極的に行い、円滑な工事進捗を行っている。 「施工プロセス」チェックリストのうち、工程管理について指示事項が無い。 または指示事項に対する改善が速やかに実施されている。 その他：(内容)					<input type="checkbox"/> 工程管理に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。 上記 該当すれば・・・ d (-5.0)  <input type="checkbox"/> 工程管理に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。 上記 該当すれば・・・ e (-10)			
				評価対象項目数	4	●判断基準 評価値が90%以上 ..... a (+ 4.0) 評価値が80%以上90%未満・b (+ 2.0) 評価値が60%以上80%未満・c (± 0) 評価値が60%未満 ..... d (-5.0)						
				該当項目数	0							
				評価値	0.0%							
				評 定	d							
				評 点	-5.0							
①当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は、□（非該当）とする。 ②評価項目について、 ・施工プロセスチェックリストの確認時の全てで該当すれば、「該当項目」を■（該当） ・口頭による注意や指導を行い、改善すれば、「該当項目」を☑（確認） ・文書による改善指示等に該当すれば、「該当項目」を□（非該当）→ e 又は d ③評価値（%）＝該当項目数／評価対象項目数 ④項目削除による評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。												

別紙-1 ④ (監督員)

工事名：

別紙-1 ⑤ (監督員)

## 考査項目別運用表 (建築・建築設備工事)

考査項目	細 別	評価対象項目	該当項目	a	b	c	d	e
				優れている	良好である	適切である	やや不適切である	不適切である
2. 施工状況	Ⅲ. 安全対策		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 「評価項目」 <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事現場における保安設備等の設置・管理が適切であり、よく整備されている。 <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 安全教育・安全訓練等を適時適切に実施し、記録が整備されている。 <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 新規入場者教育を実施し、実施内容に現場の特性が反映され、記録が整備されている。 <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場の各工程において適時適切に、安全管理の措置をしている。 <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 各種安全パトロールで指摘を受けた事項について、速やかに改善を図り、かつ関係者に是正指示している。 <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 安全巡視、TBM、KY等を実施し、記録を整備している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 過積載防止に十分に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 仮設工事において、設置完了時や使用中の点検及び管理がチェックリスト等を用いて実施されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 山留め等について、設置後の点検及び管理がチェックリスト等を用いて実施されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 重機操作に際して、誘導員配置や重機と人の行動範囲の分離措置がなされている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 使用機械、工具等の点検整備等がなされ、十分に管理されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 店社パトロールを1回/月以上実施し、記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 災害防止(工事安全)協議会等を設置し、1回/月以上活動し、記録が整備されている。 <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」チェックリストのうち、安全対策について指示事項が無い。または指示事項に対する改善が速やかに実施されている。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他：(内容)				<input type="checkbox"/> 安全対策に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。  上記 該当すれば・・・d(-5.0)  <input type="checkbox"/> 安全対策に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。  上記 該当すれば・・・e(-10)	
				評価対象項目数	7	<b>●判断基準</b> 評価値が90%以上 ..... a (+5.0) 評価値が80%以上90%未満・b (+2.5) 評価値が60%以上80%未満・c (± 0) 評価値が60%未満 ..... d (-5.0)		
				該当項目数	0			
				評価値	0.0%			
				評 定	d			
				評 点	-5.0			

①当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は、□(非該当)とする。  
 ②評価項目について、  
 ・施工プロセスチェックリストの確認時の全てで該当すれば、「該当項目」を■(該当)  
 ・口頭による注意や指導を行い、改善すれば、「該当項目」を☑(確認)  
 ・文書による改善指示等に該当すれば、「該当項目」を□(非該当) → e 又は d  
 ③評価値(%) = 該当項目数 / 評価対象項目数  
 ④項目削除による評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価、評価対象項目数が3項目以下の場合、90%以上でもb評価とする。

別紙-1 ⑤ (監督員)

工事名：

別紙-1 ⑥ (監督員)

## 考査項目別運用表 (建築・建築設備工事)

考査項目	細 別	評価対象項目	該当項目	a	b	c	d	e									
				優れている	良好である	適切である	やや不適切である	不適切である									
2. 施工状況	IV. 対外関係		<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 「評価項目」 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事の目的及び内容を、工事看板などにより地域住民や通行者等に分りやすく周知している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場のイメージアップに、取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事施工にあたり、関係官公署等の関係機関と協議及び調整を行い、トラブルの発生がない。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事施工にあたり、近隣住民（施設を所管する者または施設の責任者等を含む）と適切に協議及び調整を行っている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 引渡し時に施設入居者施設を所管する者または施設の責任者者に対し、保守管理について適切な説明を行っている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 近隣住民（施設入居者施設を所管する者または施設の責任者等を含む）対策を実施し、苦情がない。または苦情に対して適切な対応を行い、以後のトラブルがない。 <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」チェックリストのうち、対外関係について指示事項が無い。または指示事項に対する改善が速やかに実施されている。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他：（内容）	「評価項目」 <input type="checkbox"/> 対外関係に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。 上記 該当すれば・・・d (-2.5)  <input type="checkbox"/> 対外関係に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。 上記 該当すれば・・・e (-5.0)													
									評価対象項目数	2	●判断基準 評価値が90%以上・・・a (+2.0) 評価値が80%以上90%未満・b (+1.0) 評価値が60%以上80%未満・c (± 0) 評価値が60%未満・・・d (-2.5)						
									該当項目数	0							
									評価値	0.0%							
									評 定	d							
									評 点	-2.5							

①当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は、□（非該当）とする。  
 ②評価項目について、  
 ・施工プロセスチェックリストの確認時の全てで該当すれば、「該当項目」を■（該当）  
 ・口頭による注意や指導を行い、改善すれば、「該当項目」を☑（確認）  
 ・文書による改善指示等に該当すれば、「該当項目」を□（非該当）→ e 又は d  
 ③評価値（%）＝該当項目数／評価対象項目数  
 ④項目削除による評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価、評価対象項目数が3項目以下の場合、90%以上でもb評価とする。

工事名：

別紙-1 ⑦ (監督員)

## 考査項目別運用表 (建築・建築設備工事)

考査項目	細 別	評価対象項目	該当項目	a	b	c	d	e										
				優れている	良好である	適切である	やや不適切である	不適切である										
3. 出来形及び出来ばえ	I. 出来形	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<p>「評価項目」</p> <p>材料・機材の出来形が、承諾図等により確認でき、設計図書を満足している。</p> <p>施工図等が、設計図書を満足している。</p> <p>現場における出来形が設計図書を満足し、適切な施工である。</p> <p>施工計画書等で定めた出来形の管理基準に基づき、管理している。</p> <p>出来形の管理記録が適切にまとめられており、結果が良好である。</p> <p>出来形の管理方法を工夫している。</p> <p>解体又は撤去工事が含まれる場合、撤去対象物の範囲・数量等が確認でき、処分が適切である。</p> <p>不可視部分となる出来形が、工事写真、施工記録により確認できる。</p>					<p><input type="checkbox"/> 監督職員が文書による改善指示を行った。</p> <p style="text-align: center;">上記 該当すれば・・・ d (-2.5)</p> <p><input type="checkbox"/> 工事請負契約約款第17条に基づき改造請求又は破壊検査を行った。</p> <p style="text-align: center;">上記 該当すれば・・・ e(-5.0)</p>									
												<p>その他：(内容)</p>						
												評価対象項目数	3	<p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上・・・ a (+4.0)</p>				
												該当項目数	0	<p>評価値が80%以上90%未満・ b (+2.0)</p>				
												評価値	0.0%	<p>評価値が60%以上80%未満・ c (± 0)</p>				
												評 定	d	<p>評価値が60%未満・・・ d (-2.5)</p>				
評 点	-2.5																	

①当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は、□ (非該当) とする。

②評価項目について、

- ・ 施工プロセスチェックリストの確認時の全てで該当すれば、「該当項目」を■ (該当)
- ・ 口頭による注意や指導を行い、改善すれば、「該当項目」を☑ (確認)
- ・ 文書による改善指示等に該当すれば、「該当項目」を□ (非該当) → e 又は d

③評価値 (%) = 該当項目数 / 評価対象項目数

④項目削除による評価対象項目数が2項目以下の場合 c 評価、評価対象項目数が3項目以下の場合、90%以上でも b 評価とする。

工事名：

別紙-1 ⑧ (監督員)

## 考査項目別運用表 (建築・建築設備工事)

考査項目	細 別	評価対象項目	該当項目	a	b	c	d	e				
				優れている	良好である	適切である	やや不適切である	不適切である				
3. 出来形及び出来ばえ	II. 品質	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<p>「評価項目」</p> <p>品質確認記録の内容が、適切である。</p> <p>施工の各段階における完了時の、品質が適切である。</p> <p><b>【建築】</b> 躯体工事における施工の品質が、良好である。</p> <p><b>【建築】</b> 内外仕上げ工事における施工の品質が、良好である。</p> <p><b>【建築】</b> 材料・製品の品質が、製作図等により確認でき、設計図書を満足している。</p> <p><b>【建築設備】</b> 機材の品質が、製作図等により確認でき、設計図書を満足している。</p> <p><b>【建築設備】</b> システムの性能及び機能に関する試運転、確認方法等が適切であり、記録の内容が設計図書を満足している。</p> <p><b>【建築設備】</b> 機材及び施工の品質が、良好である。</p> <p>不可視部分となる品質確認のための工事写真、施工記録等が整備されている。</p>					<input type="checkbox"/> 監督職員が文書による改善指示を行った。 <p style="text-align: center;">上記 該当すれば・・・ d (-2.5)</p> <input type="checkbox"/> 工事請負契約約款第17条2項に基づき改造請求又は破壊検査を行った。 <p style="text-align: center;">上記 該当すれば・・・ e(-5.0)</p>			
				<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他：(内容)								
				評価対象項目数	4	<b>●判断基準</b> 評価値が90%以上・・・a (+5.0) 評価値が80%以上90%未満・・・b (+2.5) 評価値が60%以上80%未満・・・c (± 0) 評価値が60%未満・・・d (-2.5)						
				該当項目数	0							
				評価値	0.0%							
				評 定	d							
評 点	-2.5											

①当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は、□(非該当)とする。  
 ②評価項目について、  
 ・施工プロセスチェックリストの確認時の全てで該当すれば、「該当項目」を■(該当)  
 ・口頭による注意や指導を行い、改善すれば、「該当項目」を☑(確認)  
 ・文書による改善指示等に該当すれば、「該当項目」を□(非該当)→ e又はd  
 ③評価値(%)=該当項目数/評価対象項目数  
 ④項目削除による評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価、評価対象項目数が3項目以下の場合、90%以上でもb評価とする。

工事名：

別紙-1 ㊟-1 (監督員)

## 考査項目別運用表 (建築・建築設備工事)

考査項目	細 別	該当項目	技術力のキーワード一覧表	左記のチェック項目の具体的事由
5. 創意工夫	キーワード評価 ※評価内容を詳細記述	<input type="checkbox"/> 【準備・後片づけ関係】 <input type="checkbox"/> 測量・位置出しにおける工夫 <input type="checkbox"/> 現地調査方法の工夫 <input type="checkbox"/> 【施工関係】 <input type="checkbox"/> 施工に伴う器具・工具・装置類の工夫 <input type="checkbox"/> 工場加工製品等の活用による副産物及び廃棄物の減少 またはリサイクルに対する積極的な取り組み <input type="checkbox"/> 土工事、地業工事、鉄骨建て方、コンクリート工事等の施工関係の工夫 <input type="checkbox"/> 建築材料・機材等の運搬・搬入等を含む施工方法に工夫 <input type="checkbox"/> 電気設備工事等の配線、配管等の工夫 <input type="checkbox"/> 暖冷房衛生設備工事等の配管、ダクト等の工夫 <input type="checkbox"/> 照明・視界確保等の工夫 <input type="checkbox"/> 仮排水、仮道路、迂回路等の計画・施工の工夫 <input type="checkbox"/> 運搬車両・施工機械等の工夫 <input type="checkbox"/> 型枠、足場、山留め等の仮設関係の工夫 <input type="checkbox"/> 施工管理及び品質向上等の工夫 <input type="checkbox"/> プレハブ工法等の採用による工期短縮等の工夫 <input type="checkbox"/> 仮設施工等の工夫 <input type="checkbox"/> 既存施設・近隣等に対する騒音・振動対策等の工夫 <input type="checkbox"/> 保全への配慮による材料選定・施工方法等の工夫 <input type="checkbox"/> 作業の安全性向上のための施工方法等の工夫  <input type="checkbox"/> その他：(内容)		
	評点	0.0		
	キーワード評価 ※評価内容を詳細記述	<input type="checkbox"/> 【品質関係】 <input type="checkbox"/> 集計ソフト等の活用と工夫 <input type="checkbox"/> 躯体工事の品質管理の工夫 <input type="checkbox"/> 建築材料・機材の検査・試験に関する工夫 <input type="checkbox"/> 施工の検査・試験に関する工夫 <input type="checkbox"/> 品質記録方法の工夫  <input type="checkbox"/> その他：(内容)		
	評点	0.0		

別紙-1 ㊟-1 (監督員)



工事名：

別紙-2 ① (総括監督員)

## 考査項目別運用表 (建築・建築設備工事)

考査項目	細 別	該当項目	a	b	c	d	e		
			優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている		
2. 施工状況	II. 工程管理	<p>「評価項目」</p> <p><input type="checkbox"/> 現場又は施工条件の変更等による工期的な制約がある中で余裕をもって工事を完成させた。</p> <p><input type="checkbox"/> 隣接又は同一現場の他工事等との積極的な工程調整を行い、トラブルを回避した。</p> <p><input type="checkbox"/> 近隣住民（施設を所管する者または施設の責任者等を含む）調整を積極的に行い、工期内に工事を完成させた。</p> <p><input type="checkbox"/> 配置技術者（現場代理人／監理技術者／主任技術者）の積極的な工程管理の姿勢が見られた。</p> <p><input type="checkbox"/> その他：（内容）</p>	<div style="border: 2px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">                     ①評価項目について、該当すれば、該当項目を■（該当）にする。                 </div> <p>●判断基準 上記該当項目を総合的に判断して評価を行う。                      該当項目が5項目以上・・・・・・・・・・a (+ 2.0)                      該当項目が3項目以上4項目以下・・・・・・b (+ 1.0)                      該当項目が1項目以上2項目以下・・・・・・c (± 0)                      該当項目がない・・・・・・・・・・d (- 7.5)</p>					<p><input type="checkbox"/> 該当項目がない。</p> <p><input type="checkbox"/> 自主的な工程管理がなされず、監督職員から文書により改善指示を行なった。                      上記 該当すれば・・・d (-7.5)</p> <p><input type="checkbox"/> 受注者の責により工期内に工事を完成させなかった。（但し、改善指示による場合を除く。）                      上記 該当すれば・・・e(-15)</p>	
								該当項目数	0
								評 定	d
								評 点	-7.5

工事名：

別紙-2 ② (総括監督員)

## 考査項目別運用表 (建築・建築設備工事)

考査項目	細 別	該当項目	a	b	c	d	e		
			優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている		
2. 施工状況	Ⅲ. 安全対策	<p>「評価項目」</p> <p><input type="checkbox"/> 建設労働災害、公衆災害の防止への努力が顕著である。</p> <p><input type="checkbox"/> 安全衛生管理体制を確立し、組織的に取り組んでいる。</p> <p><input type="checkbox"/> 安全衛生管理活動が、適切に実施されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 安全管理に関する技術開発や創意工夫に取り組んでいる。</p> <p><input type="checkbox"/> 安全協議会活動に積極的に取り組んでいる。</p> <p><input type="checkbox"/> その他：(内容)</p>	<div style="border: 2px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">                     ①評価項目について、該当すれば、該当項目を■(該当)にする。                 </div> <p>●判断基準 上記該当項目を総合的に判断して評価を行う。</p> <p>該当項目が5項目以上・・・a (+ 3.0)</p> <p>該当項目が3項目以上4項目以下・・・b (+ 1.5)</p> <p>該当項目が1項目以上2項目以下・・・c (± 0)</p> <p>該当項目がない・・・d (- 7.5)</p>					<p><input type="checkbox"/> 該当項目がない。</p> <p><input type="checkbox"/> 安全管理に関する現場管理又は防災体制が不適切であった。</p> <p style="text-align: center;">上記 該当すれば・・・d (-7.5)</p> <p><input type="checkbox"/> 安全対策の不備により重大な災害を受けた。</p> <p style="text-align: center;">上記 該当すれば・・・e(-15)</p>	
								該当項目数	0
								評 定	d
								評 点	-7.5

工事名：

別紙-2 ③-1 (総括監督員)

審査項目別運用表 (建築・建築設備工事)

審査項目	細別	該当項目	技術力のキーワード一覧表	左記のチェック項目の具体的事由
4. 工事特性	キーワード評価 I. 建物規模への対応  II. 建物固有の機能の難しさへの対応  III. 建物固有の施工技術の難しさへの対応	<input type="checkbox"/>	延べ面積10,000㎡以上の建物	【左記について】
		<input type="checkbox"/>	地上9階以上又は高さ31m以上の建物	【左記について】
<input type="checkbox"/>		大空間のホール等を有する建物	【左記について】	
<input type="checkbox"/>		その他：(内容) ※上記項目に1つ以上該当は2点の加算。	【その他について】	
<input type="checkbox"/>		対象構造物の耐震レベル	【左記について】	
<input type="checkbox"/>		建物機能の特殊性	【左記について】	
<input type="checkbox"/>		その他：(内容) ※上記項目に1つ以上該当は2点の加算。	【その他について】	
<input type="checkbox"/>		建築材料、設備機材、工法について提案がある場合	【左記について】	
<input type="checkbox"/>		設計条件として、工法、材料及び設備システム(機材を含む)の特殊性	【左記について】	
<input type="checkbox"/>		制約条件等があり、施工難度が特に高い	【左記について】	
		<input type="checkbox"/>	その他：(内容) ※上記項目に1つ以上該当は2点の加算。	【その他について】
	評点	0.0		[評価技術事例] ・建築工事で官庁施設の総合耐震・対津波計画基準においてI類及びA類に属する工事 ・電気又は暖冷房衛生設備工事で官庁施設の総合耐震計画基準において甲類に属する工事 ・研究施設、美術館等、特殊機能・設備の有る建物
				[評価技術事例] ・パイロット工事又は特異な試験フィールド工事で特許工法等の技術的に検討が必要な工事 ・特殊な工法及び材料等を採用した工事・特殊な設備システムを採用した工事 ・免震装置を設ける工事 ・大規模な山留め工法が必要な工事 ・敷地内又は周辺部の工作物、配管・配線等の大規模な移設、切り直しを行う工事 ・仮設備等を設け、システムを停止することなく配管 ・配線等の大規模な盛替え等を必要とする改修工事

工事名：

別紙-2 ③-2 (総括監督員)

考査項目別運用表 (建築・建築設備工事)

考査項目	細 別	該当項目	技術力のキーワード一覧表	左記のチェック項目の具体的事由
4. 工事特性	キーワード評価	<input type="checkbox"/>	湧水の発生、地下水の影響 (地盤掘削時)	【左記について】
	IV. 厳しい自然・地盤条件への対応	<input type="checkbox"/>	軟弱地盤、支持地盤の影響	【左記について】
		<input type="checkbox"/>	雨・雪・風・気温等の影響	【左記について】
		<input type="checkbox"/>	その他：(内容)	【その他について】
			※上記項目に1つ以上該当は2点の加算。	[評価技術事例] ・地下水位が高く、ウエルポイント等の排水設備が必要な工事 ・液状化対策工法や地盤改良を伴う工事 ・冬期施工のため、大規模な雪寒冬囲いをする必要があり、冬期の養生温度の管理や施工スペースの制限を受けた工事
	V. 都市部等の作業環境、厳しい周辺環境、社会条件との対応	<input type="checkbox"/>	地中埋設物等の作業障害	【左記について】
		<input type="checkbox"/>	工事の影響に配慮すべき建物等の近接物	【左記について】
		<input type="checkbox"/>	周辺住民等に対する騒音・振動の配慮	【左記について】
		<input type="checkbox"/>	周辺水域環境に対する水質汚濁の配慮	【左記について】
		<input type="checkbox"/>	その他：(内容)	【その他について】
			※上記項目に1つ以上該当は2点の加算。	[評価技術事例] ・工事に支障をきたす地中埋設物、酸欠、有毒 ・可燃性ガス等の対策が必要な工事 ・工事場所周辺に近接工事があり、困難な調整を要する工事 ・場内に汚水処理装置(水替え)を必要とする工事 ・住居専用地域等で、騒音などの時間規制が条例で定められてる工事 ・有線電気通信法による届出が必要なテレビ電波障害対策工事で、困難な調整を行った工事
	評点	0.0		

別紙-2 ③-2 (総括監督員)

工事名：

別紙-2 ③-3 (総括監督員)

考査項目別運用表 (建築・建築設備工事)

考査項目	細別	該当項目	技術力のキーワード一覧表	左記のチェック項目の具体的事由
4.工事特性	キーワード評価  VI. 施工現場での対応	<input type="checkbox"/>	【長期工事における安全確保への対応】 12ヶ月を超える工期で、事故が無く完成した工事（全面一時中止期間は除く）但し、文書注意に至らない事故は除く 【災害等での臨機の措置】 地震、台風などにおいて、適切に臨機の対応を行った工事 【施工状況（条件）に対応した施工・工法等】	【左記について】
		<input type="checkbox"/>	工事の実施にあたり各種の制約があり、工程的にも特に厳しく、施工の制限を受けた工事	【左記について】
		<input type="checkbox"/>	工程上他工事の制約を受け、機械、人員の増強を行った工事	【左記について】
		<input type="checkbox"/>	休日・夜間作業が工程の過半を超える工事	【左記について】
		<input type="checkbox"/>	施設を使用しながらの工事で、工程的な制約が特に厳しい工事	【左記について】
		<input type="checkbox"/>	特に困難な調整を要する他工事（近接工区）の受注者が複数ある工事	【左記について】
		<input type="checkbox"/>	外来者の多い施設で、作業範囲内に外来者・通行人等の動線がある工事	【左記について】
		<input type="checkbox"/>	特殊な室などで、工種が輻輳し困難な調整を要する工事	【左記について】
		<input type="checkbox"/>	施工ヤードが狭く、高さ制限もあり、施工及び機械の移動や旋回等に制約を受けた工事	【左記について】
		<input type="checkbox"/>	同一敷地内における施設を使用しながらの建て替え工事で、工程の制約等が特に厳しい工事	【左記について】
		<input type="checkbox"/>	20. その他：（内容）	【20. について】
			※上記項目に1つ以上該当は4点の加算。 最大10点	
	評点	0.0		
	評点計	0.0		

別紙-2 ③-3 (総括監督員)

- ※1. 工事特性は、最大20点の加点評価とする。なお、1項目に複数の内容がある場合又は、対象範囲が広い場合は、それ以上の点数を与えても良い。
- ※2. 主任監督職員が評価する「創意工夫」との二重評価は行わない。
- ※3. 評価にあたっては、主任監督職員の意見も参考に評価する。
- ※4. ○印を付した評価対象項目について、評価内容を詳細評価内容欄に記載する。施工現場での対応
- ※5. 特殊な工事で上記によれない場合は、該当評価対象項目数と重みを勘案して評価する。
- ※6. 「建物規模への対応」は、新築又は増築工事で評価技術の内容に該当する場合に評価する。改修工事においては、建物規模における全面的な工事を行う場合に適用とする。
- ※7. 工事特性においては、「①施工計画書に記載された事項」または「②事前に受注者から施工の工夫に関する資料が提出された事項」が、施工等に反映されていれば評価するものとする。
- ※8. その他を評価項目に加える場合は、必ず理由を記入する。適用以外は対象欄を空白とする。

工事名：

別紙－２④（総括監督員）

## 考査項目別運用表（建築・建築設備工事）

考査項目	細 別	該当項目	a	a'	b	b'	c	
			優れている	やや優れている	良好である	やや良好である	他の評価に該当しない	
6. 社会性等	I. 地域への貢献等	<p>「評価項目」</p> <p><input type="checkbox"/> 災害時等に地域への救援活動等に協力した。</p> <p><input type="checkbox"/> 周辺地域の環境保全、生物保護等について、具体的な対策をした。</p> <p><input type="checkbox"/> 現場事務所や作業現場の環境を周辺地域との景観に合わせる等、周辺地域との調和を図った。</p> <p><input type="checkbox"/> 広報活動や現場見学会等を実施して、地域とのコミュニケーションを図った。</p> <p><input type="checkbox"/> 地域イベントへの協力やボランティア活動等への協力や参加をした。</p> <p><input type="checkbox"/> その他：（内容）</p>	<p>※1. 総括監督職員は、主任監督職員の意見を参考に総合的な評価を行う、</p> <p>※2. 評価に当たっては評価対象項目の○印の数にとられず、一項目でも評価する内容が充実している場合は、総合的な視点で判断し評価する。</p> <p>※3. 地域への貢献等とは、工事の施工に伴って、地域社会や住民に対する配慮等の貢献について加点評価する。</p> <p>※4. ○印を付した評価対象項目について、評価した内容及び効果があった内容を詳細評価内容欄に記載する。</p>					
			<p>①評価項目について、該当すれば、該当項目を■（該当）にする。</p>					
			<p>●判断基準 上記該当項目を総合的に判断して評価を行う。</p> <p>該当項目が5項目以上 ..... a (+ 10)</p> <p>該当項目が4項目以上 ..... a' (+7.5)</p> <p>該当項目が3項目以上 ..... b (+ 5.0)</p> <p>該当項目が2項目以上 ..... b' (+ 2.5)</p> <p>該当項目が1項目以上 ..... c (± 0)</p>					
			該当項目数	0				
評 定	c							
評 点	0.0							

別紙－２④（総括監督員）

工事名：

別紙-2 ⑤ (総括監督員)

## 考査項目別運用表 (建築・建築設備工事)

考査項目	法令遵守等の該当項目一覧表	
7. 法令遵守等	措置内容	措置点数
	<input type="checkbox"/> 1. 入札参加停止3ヶ月以上又は入札参加除外	-10点
	<input type="checkbox"/> 2. 入札参加停止2ヶ月以上3ヶ月未満	-8点
	<input type="checkbox"/> 3. 入札参加停止1ヶ月以上2ヶ月未満	-6点
	<input type="checkbox"/> 4. 枚方市入札参加停止、指名停止等の措置に関する要綱上の警告	-4点
	<input type="checkbox"/> 5. 枚方市入札参加停止、指名停止等の措置に関する要綱上の注意喚起	-2点
	<input type="checkbox"/> 6. 枚方市建設工事等暴力団排除措置要綱上の注意喚起	-2点
	<input type="checkbox"/> 7. 文書注意	-4点
	<input type="checkbox"/> 8. 口頭注意	-2点
	<input type="checkbox"/> 9. 工事関係者事故又は公衆災害が発生したが、当該事故に係る安全管理の措置の不適切な程度が軽微なため、口頭注意以上の処分が行われなかった場合	-1点
	<input checked="" type="checkbox"/> 10. 項目該当なし	
評 点		0点
<p>①本考査項目(7.法令遵守等)で評価する事例は、施工にあたって工事関係者が下記の適応事例で上表の措置があった場合に適用する。</p> <p>②「施工」とは、請負契約書の記載内容(工事名、工期、施工場所等)を履行することに限定する。</p> <p>③「工事関係者」とは、当該工事現場に従事する現場代理人、監理技術者(主任技術者)、受注者の現場従事職員及び当該工事にあたって下請契約し、それを履行するために従事する者に限定する。</p> <p>【上記で評価する場合の適応事例】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1.入札前に提出した調査資料などにおいて、虚偽の事実が判明した。</li> <li>2.承諾なしに権利又は義務を第三者に譲渡又は承継した。</li> <li>3.使用人に関する労働条件に問題があり送検された。</li> <li>4.産業廃棄物処理法に違反する不法投棄、砂利採取法に違反する無許可採取等の関係法令に違反する事実が判明した。</li> <li>5.当該工事関係者が贈収賄などにより逮捕又は公訴された。</li> <li>6.一括下請や技術者の専任違反等の建設業法に違反する事実が判明した。</li> <li>7.入国管理法に違反する外国人の不法就労者が判明し、送検された。</li> <li>8.労働基準法に違反する事実が判明し、送検等された。</li> <li>9.監督又は検査の実施を、不当な圧力をかけるなどにより妨げた。</li> <li>10.下請代金を期日以内に支払っていない、不当に下請代金の額を減じているなど下請代金支払遅延等防止法第4条に規定する親事業者の遵守事項に違反する行為がある。</li> <li>11.過積載等の道路交通法違反により、逮捕又は送検された。</li> <li>12.受注企業の社員に「指定暴力団」又は「指定暴力団の傘下組織(団体)」に所属する構成員、準構成員、企業舎弟等の暴力団関係者がいることが判明した。</li> <li>13.下請に暴力団関係企業が入っていることが判明した。あるいは、「暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律」第9条に記されている砂利、砂、防音シート、軍手等の物品の納入、土木作業員やガードマンの受け入れ、土木作業員用の自動販売機の設置等を行っている事実が判明した。</li> <li>14.低入札価格調査制度で虚偽の報告があった。</li> <li>15.安全管理が不適切であったことから死傷者を生じさせた工事関係者事故又は重大な損害を与えた公衆損害事故を起こした。</li> </ol>		

工事名：

別紙-3 ① (検査職員)

## 考査項目別運用表 (建築・建築設備工事)

考査項目	細 別	評価対象項目	該当項目	a	b	c	d	e				
				優れている	良好である	適切である	やや不適切である	不適切である				
2. 施工状況	I. 施工管理	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<p>「評価項目」</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 施工計画書が、設計図書及び現場条件を反映した内容となっていることが確認できる。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 施工計画書の記載内容と現場施工方法が、一致していることが確認できる。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 工事記録の整備が、適切に行われていることが確認できる。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 一工程の施工の確認の報告が、適切に行われていることが確認できる。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 使用する材料、機材の搬入後の管理が適切であることが確認できる。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 工事の関係書類及び資料の整理がよい。</p> <p><input type="checkbox"/> 工事現場と設計図書の不一致や設計図書の不明瞭な部分があった場合は確認を行い施工がなされていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工計画書に、出来形・品質確保のための記載があり、管理のための方法が確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 建設廃棄物の処分及び建設副産物等のリサイクルへの取り組みが、適切に行われていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 社内検査が計画的に行われ、出来形、品質等の管理を工事全般にわたって十分に行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 独自のチェックリスト等の管理基準により、日常的に管理されていることが確認できる。</p>					<p><input type="checkbox"/> 施工管理について、監督職員が文書による改善指示を行った。</p> <p style="text-align: center;">上記 該当すれば・・・d (-7.5)</p> <p><input type="checkbox"/> 施工管理について、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。</p> <p style="text-align: center;">上記 該当すれば・・・e(-15)</p>			
				<p>その他：(内容)</p>								
				評価対象項目数	6							
				該当項目数	0							
				評価値	0.0%							
				評 定	d							
評 点	-7.5											

●判断基準

評価値が90%以上・・・a (+5.0)

評価値が80%以上90%未満・・・b (+2.5)

評価値が60%以上80%未満・・・c (±0)

評価値が60%未満・・・d (-7.5)

①当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は、□(非該当)とする。

②評価項目について、

- ・施工プロセスチェックリストの確認時の全てで該当すれば、「該当項目」を■(該当)
- ・口頭による注意や指導を行い、改善すれば、「該当項目」を☑(確認)
- ・文書による改善指示等に該当すれば、「該当項目」を□(非該当)→ e又はd

③評価値(%)=該当項目数/評価対象項目数

④項目削除による評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。

別紙-3 ① (検査職員)

工事名：

別紙-3 ② (検査職員)

## 考査項目別運用表 (建築・建築設備工事)

考査項目	細 別	評価対象項目	該当項目	a	a'	b	b'	c	d	e
				特に優れている	優れている	特に良好である	良好である	適切である	やや不適切である	不適切である
3. 出来形 及び 出来ばえ	I. 出来形	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	「評価項目」						<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書による改善指示を行った。  上記 該当すれば・・・d (-10)  <input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行なった。  上記 該当すれば・・・e(-20)
				<input type="checkbox"/> 材料・機材の出来形が、承諾函等により確認でき、設計図書を満足していることが確認できる。						
				<input type="checkbox"/> 施工図等が、設計図書を満足していることが確認できる。						
				<input type="checkbox"/> 施工計画書等で出来形の管理基準を設定し、計画に基づく管理を実施していることが確認できる。						
				<input type="checkbox"/> 出来形の管理記録の整備が、良好であることが確認できる。						
				<input type="checkbox"/> 現場における出来形が、設計図書を満足し、適切な施工であることが確認できる。						
<input type="checkbox"/> 出来形の管理方法が、工夫されていることが確認できる。										
<input type="checkbox"/> 現場における出来形が良好で、施工の精度が高い。										
<input type="checkbox"/> 不可視部分となる出来形が、工事写真、施工記録により、確認できる。										
<input type="checkbox"/> 解体又は撤去工事が含まれる場合、撤去対象物の数量等が確認でき、処分が適切であることが確認できる。										
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	その他：(内容)								
		●判断基準 評価値が90%以上・・・・・・a (+10) 評価値が80%以上90%未満・・a' (+ 7.5) 評価値が70%以上80%未満・・b (+5.0) 評価値が60%以上70%未満・・b'(+2.5) 評価値が50%以上60%未満・・c (± 0) 評価値が50%未満・・・・・・d (-10)								
評価対象項目数	5									
該当項目数	0									
評価値	0.0%									
評 定	d									
評 点	-10.0									

①当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は、□ (非該当) とする。  
 ②評価項目について、  
 ・ 施工プロセスチェックリストの確認時の全てで該当すれば、「該当項目」を■ (該当)  
 ・ 口頭による注意や指導を行い、改善すれば、「該当項目」を☑ (確認)  
 ・ 文書による改善指示等に該当すれば、「該当項目」を□ (非該当) → e 又は d  
 ③評価値 (%) = 該当項目数 / 評価対象項目数  
 ④項目削除による評価対象項目数が2項目以下の場合にはc評価、評価対象項目数が3項目以下の場合、90%以上でもb評価とする。

工事名：

別紙-3 ③ (検査職員)

考査項目	細 別	評価対象項目	該当項目	a	a'	b	b'	c	d	e		
				特に優れている	優れている	特に良好である	良好である	適切である	やや不適切である	不適切である		
3. 出来形及び出来ばえ	II. 品質	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<p>「評価項目」</p> <p>■ <input type="checkbox"/> 【建築】材料・製品の品質が、製作図等により確認でき、設計図書を満足していることが確認できる。</p> <p>■ <input type="checkbox"/> 施工の各段階における完了時の試験及び記録の方法が、適切であることが確認できる。</p> <p>■ <input type="checkbox"/> 材料の品質確認記録の内容が、適切であることが確認できる。</p> <p>■ <input type="checkbox"/> 品質の確認結果が、分りやすく整理されていることが確認できる。</p> <p>■ <input type="checkbox"/> 施工の品質が適切であり、設計図書を満足していることが確認できる。</p> <p>■ <input type="checkbox"/> 【建築】躯体工事における施工の品質が、施工記録等により確認でき、良好であることが確認できる。</p> <p>■ <input type="checkbox"/> 【建築】内外仕上げ工事における施工の品質が、施工記録等により確認でき、良好であることが確認できる。</p> <p>■ <input type="checkbox"/> 【建築】その他の工事（躯体・内外仕上げを除く）における施工の品質が、施工記録等により確認でき、良好であることが確認できる。</p> <p>■ <input type="checkbox"/> 【建築設備】機材の品質が、製作図等により確認でき、設計図書を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 【建築】建具、ユニット等の性能及び機能に関する確認方法が適切であり、記録の内容が設計図書を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 【建築設備】施工の品質が、試験や検査等の結果の記録により、優れていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 【建築設備】システムの性能及び機能に関する試運転の確認方法が適切であり、記録の内容が、設計図書を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 【建築設備】システムの性能及び機能に関する試運転の確認方法に工夫がある。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 不可視部分となる品質が、工事写真、施工記録により確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 中間検査や既済検査での工夫や良好な施工の品質が、継続して確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 【建築設備】運転・点検上の表示及び危険箇所などの表示等が明確で解りやすい。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他：（内容）</p> <p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上・・・a (+15)</p> <p>評価値が80%以上90%未満・・・a' (+12)</p> <p>評価値が70%以上80%未満・・・b (+7.5)</p> <p>評価値が60%以上70%未満・・・b' (+4.0)</p> <p>評価値が50%以上60%未満・・・c (± 0)</p> <p>評価値が50%未満・・・d (-12.5)</p>						<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書による改善指示を行った。  上記 該当すれば・・・d (-12.5)  <input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行なった。  上記 該当すれば・・・e(-25)		
				評価対象項目数	9	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>①当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は、□（非該当）とする。</p> <p>②評価項目について、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施工プロセスチェックリストの確認時の全てで該当すれば、「該当項目」を■（該当）</li> <li>・口頭による注意や指導を行い、改善すれば、「該当項目」を☑（確認）</li> <li>・文書による改善指示等に該当すれば、「該当項目」を□（非該当）→ e 又は d</li> </ul> <p>③評価値（%）＝該当項目数／評価対象項目数</p> <p>④項目削除による評価対象項目数が2項目以下の場合にはc評価、評価対象項目数が3項目以下の場合、90%以上でもb評価とする。</p> </div>						
				該当項目数	0							
				評価値	0.0%							
				評 定	d							
				評 点	-12.5							

別紙-3 ③ (検査職員)

工事名：

別紙－3 ④（検査職員）

## 考査項目別運用表（建築・建築設備工事）

考査項目	細 別	該当項目	a	b	c	d		
			優れている	良好である	適切である	劣っている		
3. 出来形及び出来ばえ	Ⅲ. 出来ばえ	<p>「評価項目」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> きめ細かな施工がなされ、取り合いの納まりや端部まで仕上がりが良い。</li> <li><input type="checkbox"/> 関連工事(工種)又は既存部分との調整がなされ、調和が良い仕上がりである。</li> <li><input type="checkbox"/> 使い勝手や使用者の安全に対する配慮に優れている。</li> <li><input type="checkbox"/> 仕上がりの状態が良好で、作動状態も良好である。</li> <li><input type="checkbox"/> 色調が均一であり、色むら等が無く、全体的な美観が良好である。</li> <li><input type="checkbox"/> 材料・製品の割付や通り等が良く、全体的な出来ばえが良好である。</li> <li><input type="checkbox"/> 保全に配慮した施工がなされている。</li> </ul> <p><input type="checkbox"/> その他：（内容）</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">                     ①評価項目について、該当すれば、該当項目を■（該当）にする。                 </div> <p>●判断基準                      該当項目が6項目以上・・・a (+ 5.0)                      該当項目が4項目以上5項目以下・・・b (+ 2.5)                      該当項目が2項目以上3項目以下・・・c (± 0)</p>				<input type="checkbox"/> 該当項目がない。  <input type="checkbox"/> 仕上げが悪く、全体的に美観が悪い 上記 該当すれば・・・d (-5.0)	
							該当項目数	0
							評 定	d
							評 点	-5.0

# 考查項目別運用表

(機械・電気設備工事)

工事名：

別紙-1 ① (監督員)

## 考查項目別運用表 (機械・電気設備工事)

考查項目	細 別	評価対象項目	該当項目	a	b	c	d	e									
				適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である									
1. 施工体制	I. 施工体制一般	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	「評価項目」  <input type="checkbox"/> 施工計画書を、工事着手前又は施工方法が確定した時期に提出している。 <input type="checkbox"/> 施工計画書の内容と現場施工方法が一致している。 <input type="checkbox"/> 現場に対する本店や支店による支援体制を整えている。 <input type="checkbox"/> 緊急指示、災害、事故等が発生した場合の対応が速やかである。 <input type="checkbox"/> 元請負人が下請負人の作業成果を検査している。 <input type="checkbox"/> 作業分担の範囲を、施工体制台帳及び施工体系図に明確に記載している。 <input type="checkbox"/> 関係書類、出来形、品質等の確認を工事全般にわたって実施して、品質証明に係る体制が有効に機能している。 <input type="checkbox"/> 工場製作期間における技術者を適切に配置している。 <input type="checkbox"/> 機械設備、電気設備等について、製作工場における社内検査体制（規格値の設定や確認方法等）を整えている。 <input type="checkbox"/> 電気設備等について、設備更新時の新旧設備の切り替え作業における予期できない事象等に対応できる体制を整えている。 <input checked="" type="checkbox"/> 施工プロセスチェックリストのうち、施工体制一般について指示事項が無い。  <input type="checkbox"/> その他：（内容）	□ 施工体制一般に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。  上記 該当すれば・・・d (-5.0)  □ 施工体制一般に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。  上記 該当すれば・・・e(-10)	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>①当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は、□（非該当）とする。</p> <p>②評価項目について、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施工プロセスチェックリストの確認時の全てで該当すれば、「該当項目」を■（該当）</li> <li>・口頭による注意や指導を行い、改善すれば、「該当項目」を□（確認）</li> <li>・文書による改善指示等に該当すれば、「該当項目」を□（非該当）→ e 又は d</li> </ul> <p>③評価値（%）＝該当項目数／評価対象項目数</p> <p>④項目削除による評価対象項目数が4項目以下の場合は評価値が90%以上でも評定をbとする。2項目以下の場合はc評価とする。</p> </div>												
										評価対象項目数	4	●判断基準					
										該当項目数	0	評価値が90%以上	・・・a (+ 1.0)				
										評価値	0.0%	評価値が80%以上90%未満	・・・b (+ 0.5)				
										評 定	d	評価値が60%以上80%未満	・・・c (± 0)				
評 点	-5.0	評価値が60%未満	・・・d (- 5.0)														



工事名：

別紙-1 ③ (監督員)

## 考査項目別運用表 (機械・電気設備工事)

考査項目	細 別	評価対象項目	該当項目	a	b	c	d	e
				適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である
2. 施工状況	I. 施工管理	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	「評価項目」 <input type="checkbox"/> 施工計画書が、設計図書及び現場条件を反映したものとなっている。 <input type="checkbox"/> 工事材料を品質に影響が無いよう保管している。 <input type="checkbox"/> 現場内の整理整頓を日常的に行っている。 <input type="checkbox"/> 工事打合せ簿を、過不足無く整理している。 <input type="checkbox"/> 日常の出来形管理を、設計図書及び施工計画書に基づき適時及び的確に行っている。 <input type="checkbox"/> 日常の品質管理を、設計図書及び施工計画書に基づき適時及び的確に行っている。 <input type="checkbox"/> 現場条件の変化に対して、適切に対応している。 <input type="checkbox"/> 指定材料の品質証明書及び写真等を保管している。 <input type="checkbox"/> 建設副産物の再利用等への取り組みを適切に行っている。 <input type="checkbox"/> 工事全般において、低騒音型、低振動型、排出ガス対策型の建設機械及び車両を使用している。 <input type="checkbox"/> 電気設備等について、設備更新時の新旧設備の切り替え作業（作業手順や確認方法等）を適切に行っている。 <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工プロセスチェックリストのうち、施工管理について指摘事項が無い。	<input type="checkbox"/> 施工計画書が着手前に提出されていない。 <input type="checkbox"/> 施工管理に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。  上記 1 項目該当すれば・・・d (-5.0) 上記 2 項目該当すれば・・・e (-10)  <input type="checkbox"/> 施工管理に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。  上記 該当すれば・・・e(-10)	①当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は、□ (非該当) とする。 ②評価項目について、 ・施工プロセスチェックリストの確認時の全てで該当すれば、「該当項目」を■ (該当) ・口頭による注意や指導を行い、改善すれば、「該当項目」を□ (確認) ・文書による改善指示等に該当すれば、「該当項目」を□ (非該当) → e 又は d ③評価値 (%) = 該当項目数 / 評価対象項目数 ④項目削除による評価対象項目数が4項目以下の場合は評価値が90%以上でも評定を b とする。2項目以下の場合は c 評価とする。	①当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は、□ (非該当) とする。 ②評価項目について、 ・施工プロセスチェックリストの確認時の全てで該当すれば、「該当項目」を■ (該当) ・口頭による注意や指導を行い、改善すれば、「該当項目」を□ (確認) ・文書による改善指示等に該当すれば、「該当項目」を□ (非該当) → e 又は d ③評価値 (%) = 該当項目数 / 評価対象項目数 ④項目削除による評価対象項目数が4項目以下の場合は評価値が90%以上でも評定を b とする。2項目以下の場合は c 評価とする。		
							<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他：(内容)	
							●判断基準 評価値が90%以上 ..... a (+4.0) 評価値が80%以上90%未満・b (+2.0) 評価値が60%以上80%未満・c (± 0) 評価値が60%未満 ..... d (-5.0)	
							評価対象項目数 7	
							該当項目数 0	
							評価値 0.0%	
評 定 d								
評 点 -5.0								

工事名：

別紙-1 ④ (監督員)

## 考査項目別運用表 (機械・電気設備工事)

考査項目	細 別	評価対象項目	該当項目	a	b	c	d	e		
				適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である		
2. 施工状況	II. 工程管理	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	「評価項目」					<input type="checkbox"/> 工程管理に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。  上記 該当すれば・・・d (-5.0)  <input type="checkbox"/> 工程管理に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。  上記 該当すれば・・・e(-10)	
				<input type="checkbox"/>	工程に与える要因を的確に把握し、それらを反映した計画工程表を作成している。					
				<input type="checkbox"/>	工事の進捗を早めるための取り組みを行っている。					
				<input type="checkbox"/>	適切な工程管理を行い、工程の遅れが無い。					
				<input type="checkbox"/>	休日の確保を行っている。					
				<input type="checkbox"/>	計画工程以外の時間外作業がほとんど無い。					
<input type="checkbox"/>	フォローアップを行っており、適切に工程を管理している。									
<input type="checkbox"/>	現場条件の変化への対応が迅速であり、施工の停滞が見られない。									
<input type="checkbox"/>	時間制限や片側交互通行等の各種制約への対応が適切であり、大きな工程の遅れが無い。									
<input checked="" type="checkbox"/>	施工プロセスチェックリストのうち、工程管理について指摘事項が無い。									
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	その他：(内容)								
評価対象項目数	6	<b>●判断基準</b> 評価値が90%以上・・・a (+ 4.0) 評価値が80%以上90%未満・b (+ 2.0) 評価値が60%以上80%未満・c (± 0) 評価値が60%未満・・・d (-5.0)					①当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は、□ (非該当) とする。 ②評価項目について、 ・ 施工プロセスチェックリストの確認時の全てで該当すれば、「該当項目」を■ (該当) ・ 口頭による注意や指導を行い、改善すれば、「該当項目」を☑ (確認) ・ 文書による改善指示等に該当すれば、「該当項目」を□ (非該当) → e 又は d ③評価値 (%) = 該当項目数 / 評価対象項目数 ④項目削除による評価対象項目数が4項目以下の場合には評価値が90%以上でも評定を b とする。2項目以下の場合にはc評価とする。			
該当項目数	0									
評価値	0.0%									
評 定	d									
評 点	-5.0									

工事名：

別紙-1 ⑤ (監督員)

## 考査項目別運用表 (機械・電気設備工事)

考査項目	細 別	評価対象項目	該当項目	a	b	c	d	e				
				適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である				
2. 施工状況	Ⅲ. 安全対策	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<p>「評価項目」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 保安施設の設置及び管理を、各種基準及び関係者間の協議に基づき実施している。</li> <li><input type="checkbox"/> 安全教育及び安全訓練等を半日/月以上実施している。</li> <li><input type="checkbox"/> 新規入場者教育の内容に、当該工事の現場特性を反映している。</li> <li><input type="checkbox"/> 工事期間を通じて、労働災害及び公衆災害が発生しなかった。</li> <li><input type="checkbox"/> 過積載防止に取り組んでいる。</li> <li><input type="checkbox"/> 仮設工の点検及び管理を、チェックリスト等を用いて実施している。</li> <li><input type="checkbox"/> 地下埋設物及び架空線等に関する事故防止対策に取り組んでいる。</li> <li><input type="checkbox"/> 災害防止協議会等を1回/月以上行っている。</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> 施工プロセスチェックリストのうち、安全対策について指摘事項が無い。</li> </ul>					<input type="checkbox"/> 安全対策に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。 <p style="text-align: center;">上記 該当すれば・・・d (-5.0)</p>			
									<input type="checkbox"/> 安全対策に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。 <p style="text-align: center;">上記 該当すれば・・・e(-10)</p>			
				<input type="checkbox"/>				その他：(内容)				
				評価対象項目数		5						
				該当項目数		0						
				評価値		0.0%						
評 定		d										
評 点		-5.0										

①当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は、□ (非該当) とする。  
 ②評価項目について、  
 ・施工プロセスチェックリストの確認時の全てで該当すれば、「該当項目」を■ (該当)  
 ・口頭による注意や指導を行い、改善すれば、「該当項目」を☑ (確認)  
 ・文書による改善指示等に該当すれば、「該当項目」を□ (非該当) → e 又は d  
 ③評価値 (%) = 該当項目数 / 評価対象項目数  
 ④項目削除による評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価、評価対象項目数が4項目以下の場合、90%以上でもb評価とする。

工事名：

別紙-1 ㊟ (監督員)

## 考查項目別運用表 (機械・電気設備工事)

考查項目	細 別	評価対象項目	該当項目	a	b	c	d	e	
				適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である	
2. 施工状況	IV. 対外関係			「評価項目」					<input type="checkbox"/> 対外関係に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。 上記 該当すれば・・・d (-2.5)  <input type="checkbox"/> 対外関係に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。 上記 該当すれば・・・e(-5.0)
				<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	工事の目的及び内容を、工事看板などにより地域住民や通行者等に分かりやすく周知している。			
				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	関係官公庁などと調整を行い、トラブルの発生が無い。			
				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	施設を所管する者等との調整を行い、トラブルの発生が無い。			
				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	第三者からの苦情が無い。もしくは、苦情に対して適切な対応を行っている。			
				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	関連工事との調整を行い、円滑な進捗に取り組んでいる。			
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	「施工プロセス」のチェックリストのうち、対外関係について指示事項が無い。					
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	その他：(内容)					
		評価対象項目数	2	<b>●判断基準</b> 評価値が90%以上・・・a (+2.0) 評価値が80%以上90%未満・b (+1.0) 評価値が60%以上80%未満・c (± 0) 評価値が60%未満・・・d (-2.5)					
		該当項目数	0						
		評価値	0.0%						
		評 定	d						
		評 点	-2.5						

①当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は、□ (非該当) とする。  
 ②評価項目について、  
 ・施工プロセスチェックリストの確認時の全てで該当すれば、「該当項目」を■ (該当)  
 ・口頭による注意や指導を行い、改善すれば、「該当項目」を☑ (確認)  
 ・文書による改善指示等に該当すれば、「該当項目」を□ (非該当) → e 又は d  
 ③評価値 (%) = 該当項目数 / 評価対象項目数  
 ④項目削除による評価対象項目数が2項目以下の場合にはc評価、評価対象項目数が4項目以下の場合、90%以上でもb評価とする。

工事名：

別紙-1 ⑦ (監督員)

### 考査項目別運用表 (機械・電気設備工事)

考査項目	細別	評価対象項目	該当項目	a	b	c	d	e				
				適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である				
3. 出来形及び出来ばえ	I. 出来形	<input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<p>「評価項目」</p> <p>据付に関する出来形管理が、施工管理記録、写真等の資料により確認できる。</p> <p>設備全般にわたり、形状及び寸法の実測値が許容範囲内である。</p> <p>設計図書で定められていない出来形管理項目について、監督職員と協議の上で管理している。</p> <p>不可視部分の出来形を写真撮影している。</p> <p>受注者の管理基準に基づき管理している。</p> <p>設計図書に定められている予備品に不足が無い。</p> <p>【機械】施工管理に係る撮影記録が写真撮影要領を満足している。</p> <p>【機械】塗装管理基準の塗膜厚管理を適切にまとめている。</p> <p>【機械】溶接管理基準の出来形管理を適切にまとめている。</p> <p>【機械】分解整備における既設部品等の摩耗、損傷等について、整備前と整備後の劣化状況及び回復状況を図表等に記録している。</p> <p>【電気】機器等の測定（試験）結果が、その都度施工管理記録に記録され、適切に管理している。</p> <p>【電気】設備の据付及び固定方法が設計図書又は承諾図書通り施工している。</p> <p>【電気】配管及び配線が、設計図書又は承諾図書通りに敷設している。</p> <p>【電気】測定機器のキャリブレーションを、定期的実施している。</p> <p>【電気】行先などを表示した名札がケーブルなどに分かり易く堅固に取り付けている。</p> <p>【電気】配管及び配線の支持間隔や絶縁抵抗等について、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p>【電気】高温部等や危険箇所への二重表示、二重防護など運用における不可抗力を想定した安全対策がなされている。</p>					<p><input type="checkbox"/> 監督職員が文書による改善指示を行った。</p> <p>上記 該当すれば・・・ d (-2.5)</p> <p><input type="checkbox"/> 工事請負契約約款第17条に基づき改造請求又は破壊検査を行った。</p> <p>上記 該当すれば・・・ e(-5.0)</p>			
				<p>その他：（内容）</p>								
				評価対象項目数	9							
				該当項目数	0							
				評価値	0.0%							
				評定	c							
評点	0.0											

①当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は、□（非該当）とする。

②評価項目について、

- ・ 施工プロセスチェックリストの確認時の全てで該当すれば、「該当項目」を■（該当）
- ・ 口頭による注意や指導を行い、改善すれば、「該当項目」を□（確認）
- ・ 文書による改善指示等に該当すれば、「該当項目」を□（非該当）→ e 又は d

③評価値（％）＝該当項目数／評価対象項目数

④項目削除による評価対象項目数が2項目以下の場合にはc評価、評価対象項目数が5項目以下の場合、90%以上でもb評価とする。

工事名：

別紙-1 ⑧ (監督員)

## 考査項目別運用表 (機械・電気設備工事)

考査項目	細 別	評価対象項目	該当項目	a	b	c	d	e	
				適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である	
3. 出来形及び出来ばえ	II. 品質 □ 機械設備工事	■	□	「評価項目」					<input type="checkbox"/> 監督職員が文書による改善指示を行った。 上記 該当すれば・・・d (-2.5)  <input type="checkbox"/> 工事請負契約約款第17条2項に基づき改造請求又は破壊検査を行った。 上記 該当すれば・・・e(-5.0)
				<input type="checkbox"/>	材料、部品の品質照合の書類（現物照合）の内容が設計図書の様式を満足していることが確認できる。				
				<input type="checkbox"/>	機器の品質、機能及び性能が設計図書を満足して、成績書にまとめられている。				
				<input type="checkbox"/>	設備の取扱説明書を適切に作成している。				
				<input type="checkbox"/>	完成図書（取扱説明書）に定期的な点検及び交換を必要とする部品並びに箇所を明示している。				
				<input type="checkbox"/>	設備の構造や機器の配置について、部品等の交換作業が容易にできる。				
				<input type="checkbox"/>	操作制御設備について、操作スイッチや表示灯を承諾図書のとおり配置し、正常に作動することが確認できる。				
				<input type="checkbox"/>	設備の機能及び性能を、承諾図書のとおり確保している。				
				<input type="checkbox"/>	設計図書の仕様を踏まえた詳細設計を行い、承諾図書として提出している。				
				<input type="checkbox"/>	小配管、電気配線・配管が、承諾図書のとおり敷設している。				
<input type="checkbox"/>	機器の配置について、点検しやすくしている。								
<input type="checkbox"/>	溶接管理基準の品質管理項目について規格値を満足している。								
<input type="checkbox"/>	塗装管理基準の品質管理項目について規格値を満足している。								
<input type="checkbox"/>	操作制御設備の安全装置及び保護装置が承諾図書のとおり機能している。								
<input type="checkbox"/>	二次コンクリートの配合試験及び試験練りが実施され、試験成績表にまとめられている。								
<input type="checkbox"/>	バルブ類の平時の状態を示すラベルなどが見やすい状態で表示している。								
<input type="checkbox"/>	計器類に運転時の適用範囲を見やすく表示している。								
<input type="checkbox"/>	回転部や高温部等の危険箇所に表示又は防護をしている。								
<input type="checkbox"/>	構造物の劣化状況をよく把握して、適切な対策を施していることが確認できる。								
<input type="checkbox"/>	現地状況を勘案し施工方法等について提案を行うなど、積極的に取り組んでいる。								
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	その他：(内容)					
	評価対象項目数	10		<b>●判断基準</b> 評価値が80%以上・・・a (+5.0) 評価値が60%以上80%未満・・・b (+2.5) 評価値が60%未満・・・c (± 0)					
	該当項目数	0							
	評価値	0.0%							
	評 定	c							
	評 点	0.0							

①当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は、□（非該当）とする。

②評価項目について、

- ・ 施工プロセスチェックリストの確認時の全てで該当すれば、「該当項目」を■（該当）
- ・ 口頭による注意や指導を行い、改善すれば、「該当項目」を☑（確認）
- ・ 文書による改善指示等に該当すれば、「該当項目」を□（非該当）→ e又はd

③評価値（％）＝該当項目数／評価対象項目数

④項目削除による評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価、評価対象項目数が9項目以下の場合、90%以上でもb評価とする。

工事名：

別紙-1 ⑧ (監督員)

## 考査項目別運用表 (機械・電気設備工事)

考査項目	細 別	評価対象項目	該当項目	a	b	c	d	e	
				適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である	
3. 出来形及び出来ばえ	II. 品質 □ 電気設備工事	■	□	「評価項目」					<input type="checkbox"/> 監督職員が文書による改善指示を行った。  上記 該当すれば・・・d (-2.5)  <input type="checkbox"/> 工事請負契約約款第17条2項に基づき改造請求又は破壊検査を行った。  上記 該当すれば・・・e(-5.0)
				<input type="checkbox"/>	材料、部品の品質照合の結果が、品質保証書等（現物照合を含む）で確認でき、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。				
				<input type="checkbox"/>	機器の品質、機能及び性能が、設計図書を満足し、成績書にまとめている。				
				<input type="checkbox"/>	設備全体についての取扱説明書を適切に作成（修繕（改造・更新含む）の場合は、修正又は更新）している。				
				<input type="checkbox"/>	完成図書で定期的な点検や交換を要する部品及び箇所を明示している。				
				<input type="checkbox"/>	設備の構造について、点検や消耗品の取替え作業が容易にできる。				
				<input type="checkbox"/>	操作スイッチや表示灯が承諾図書のとおり配置され、正常に作動することが確認できる。				
				<input type="checkbox"/>	設備の機能及び性能が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。				
				<input type="checkbox"/>	設備の総合性能が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。				
				<input type="checkbox"/>	操作制御関係の機能及び性能が、仕様を満足していることが確認できるとともに、必要な安全装置及び保護装置の作動が確認できる。				
<input type="checkbox"/>	ケーブル及び配管の接続などの作業が施工計画書に記載された手順に沿って行われ、不具合が無い。								
<input type="checkbox"/>	設備の耐震設計について、受注者自らが確認、精査したことが確認できる。								
<input type="checkbox"/>	障害、災害発生を想定した代替機能、迂回などのフェールセーフ機能を現地試験等で確認している。								
<input type="checkbox"/>	製作着手前に、品質や性能の確保に係る技術検討を実施している。								
<input type="checkbox"/>	現場条件によって機器（製品）の機能及び性能が確認できない場合において、工場試験などで確認している。								
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	その他：（内容）					
	評価対象項目数	11							
	該当項目数	0							
	評価値	0.0%							
	評 定	c							
	評 点	0.0							

①当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は、□（非該当）とする。

②評価項目について、

- ・ 施工プロセスチェックリストの確認時の全てで該当すれば、「該当項目」を■（該当）
- ・ 口頭による注意や指導を行い、改善すれば、「該当項目」を□（確認）
- ・ 文書による改善指示等に該当すれば、「該当項目」を□（非該当）→ e 又は d

③評価値（%）＝該当項目数／評価対象項目数

④項目削除による評価対象項目数が2項目以下の場合にはc評価、評価対象項目数が9項目以下の場合、90%以上でもb評価とする。

工事名：

別紙-1 ㊟-1 (監督員)

考查項目別運用表 (機械・電気設備工事)

考查項目	細 別	該当項目	技術力のキーワード一覧表	左記のチェック項目の具体的事由
5. 創意工夫	キーワード評価 ※評価内容を詳細記述	<input type="checkbox"/> 施工に伴う器具、工具、装置等に関する工夫又は設備据付後の試運転調整に関する工夫。 <input type="checkbox"/> コンクリート二次製品などの代替材の利用に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 土工、地盤改良、橋梁架設、舗装、コンクリート打設等の施工に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 部材並びに機材等の運搬及び吊り方式などの施工方法に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 設備工事における加工や組立等又は電気工事における配線や配管等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 給排水工事や衛生設備工事等における配管又はポンプ類の凍結防止、配管のつなぎ等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 照明などの視界の確保に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 仮排水、仮道路、迂回路等の計画的な施工に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 運搬車両、施工機械等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 支保工、型枠工、足場工、仮橋、覆工板、山留め等の仮設工に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 盛土の締固度、杭の施工高さ等の管理に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 施工計画書の作成、写真の管理等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 出来形又は品質の計測、集計、管理図等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 施工管理ソフト、土量管理システム等の活用に関する工夫。 <input type="checkbox"/> ICT活用工事加点として起工測量から電子納品までの何れかの段階でICTを活用した工事（電子納品のみは除く）。※本項目は1点の加点とする。 <input type="checkbox"/> ICT活用工事加点として起工測量から電子納品までの全ての段階でICTを活用した工事。※本項目は2点の加点とする。 <input type="checkbox"/> 特殊な工法や材料を用いた工事。 <input type="checkbox"/> 優れた技術力又は能力として評価する技術を用いた工事。 <input type="checkbox"/> その他：(内容)		
	評点	0.0		
	キーワード評価 ※評価内容を詳細記述	<input type="checkbox"/> 土工、設備、電気の品質向上に関する工夫。 <input type="checkbox"/> コンクリートの材料、打設、養生に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 鉄筋、PCケーブル、コンクリート二次製品等の使用材料に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 配筋、溶接作業等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> その他：(内容)		
	評点	0.0		



工事名：

別紙-2 ① (総括監督員)

## 考 査 項 目 別 運 用 表 (機 械 ・ 電 気 設 備 工 事)

考 査 項 目	細 別	該 当 項 目	a	b	c	d	e
			優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている
2. 施工状況	II. 工程管理	<p>「評価項目」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 隣接する他の工事などとの工程調整に取り組み、遅れを発生させることなく工事を完成させた。</li> <li><input type="checkbox"/> 地元及び関係機関（施設管理者等）との調整に取り組み、遅れを発生させることなく工事を完成させた。</li> <li><input type="checkbox"/> 工程管理を適切に行なったことにより、夜間工事の回避等を行い、工事による地域への影響を軽減させた。</li> <li><input type="checkbox"/> 工程管理に係る積極的な取り組みが見られた。 現場閉所による週休2日（4週8休以上）に取り組んだ。</li> <li><input type="checkbox"/> 災害復旧工事など特に工期的な制約がある場合において、余裕をもって工事を完成させた。</li> <li><input type="checkbox"/> 工事施工箇所が広範囲に点在している場合において、工程管理を的確に行い、余裕をもって工事を完成させた。</li> <li><input type="checkbox"/> 設備更新等の工事において、機能停止期間の短縮など、工事による利用者への影響を軽減させた。</li> <li><input type="checkbox"/> その他：（内容）</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>①評価項目について、該当すれば、該当項目を■（該当）にする。</p> </div> <p style="margin-top: 10px;">●判断基準 上記該当項目を総合的に判断して評価を行う。            該当項目が5項目以上・・・a (+ 2.0)            該当項目が3項目以上4項目以下・・・b (+ 1.0)            該当項目が2項目以下・・・c (± 0)</p>				<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 自主的な工程管理がなされず、監督職員から文書により改善指示を行なった。  上記 該当すれば・・・d (-7.5)</li> <li><input type="checkbox"/> 受注者の責により工期内に工事を完成させなかった。（但し、改善指示による場合を除く。）  上記 該当すれば・・・e(-15)</li> </ul>	
			該当項目数	0			
			評 定	c			
			評 点	0.0			

別紙-2 ① (総括監督員)

工事名：

別紙-2 ② (総括監督員)

## 考査項目別運用表 (機械・電気設備工事)

考査項目	細 別	該当項目	a	b	c	d	e		
			優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている		
2. 施工状況	Ⅲ. 安全対策	「評価項目」 <input type="checkbox"/> 建設労働災害及び公衆災害の防止に向けた取り組みが顕著であった。 <input type="checkbox"/> 安全衛生を確保するための管理体制を整備し、組織的に取り組んだ。 <input type="checkbox"/> 安全衛生を確保するため、他の模範となるような活動に積極的に取り組んだ。 <input type="checkbox"/> 安全対策に関する技術開発や創意工夫に取り組んだ。 <input type="checkbox"/> 災害防止協議会等での活動に積極的に取り組んだ。 <input type="checkbox"/> 安全対策に係る取り組みが地域から評価された。 <input type="checkbox"/> その他：(内容)	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">           ①評価項目について、該当すれば、該当項目を■(該当)にする。         </div> <p>●判断基準 上記該当項目を総合的に判断して評価を行う。            該当項目が5項目以上・・・・・・a (+ 3.0)            該当項目が3項目以上4項目以下・・・・・・b (+ 1.5)            該当項目が2項目以下・・・・・・c (± 0)</p>		<input type="checkbox"/> 安全管理に関する現場管理又は防災体制が不適切であった。 <p style="text-align: center;">上記 該当すれば・・・d (-7.5)</p> <input type="checkbox"/> 安全対策の不備により重大な災害を受けた。 <p style="text-align: center;">上記 該当すれば・・・e(-15)</p>				
								該当項目数	0
								評 定	c
								評 点	0.0

工事名：

別紙-2 ③-1 (総括監督員)

考査項目別運用表(機械・電気設備工事)

考査項目	細別	該当項目	技術力のキーワード一覧表	左記のチェック項目の具体的事由
4. 工事特性	キーワード評価 ※評価内容を詳細記述	<input type="checkbox"/> I. 構造物の特殊性への対応 <input type="checkbox"/> 1. 対象構造物の高さ、延長、施工(断)面積、施工深度等の規模が特殊な工事 <input type="checkbox"/> 2. 対象構造物の形状が複雑であることなどから、施工条件が特に変化する工事 <input type="checkbox"/> 3. 制約条件等があり、施工難度が特に高い工事 <input type="checkbox"/> 4. その他:(内容)	【1. について】 【2. について】 【3. について】 【4. について】	
	評点	0.0	※対応事項に1つ以上○が付けば4点の加点とする。	
	キーワード評価 ※評価内容を詳細記述	<input type="checkbox"/> II. 都市部等の作業環境、社会条件等への対応 <input type="checkbox"/> 5. 地盤の変形、近接構造物、地中埋設物への影響に配慮する工事 <input type="checkbox"/> 6. 周辺環境条件により、作業条件、工程等に大きな影響を受ける工事 <input type="checkbox"/> 7. 周辺住民等に対する騒音・振動を特に配慮する工事 <input type="checkbox"/> 8. 現道上での交通規制に大きく影響する工事 <input type="checkbox"/> 9. 事故や災害発生直後等の緊急的な対応が必要な工事 <input type="checkbox"/> 10. 施工箇所が広範囲にわたる工事 <input type="checkbox"/> 11. その他:(内容)	【5. について】 【6. について】 【7. について】 【8. について】 【9. について】 【10. について】 【11. について】	
	評点	0.0	※対応事項に1つ以上○が付けば6点の加点とする。	

工事名：

別紙-2 ③-2 (総括監督員)

考査項目別運用表(機械・電気設備工事)

考査項目	細 別	該当 項目	技術力のキーワード一覧表	左記のチェック項目の具体的事由
4. 工事特性	キーワード評価 ※評価内容を詳細記述	<input type="checkbox"/> Ⅲ. 厳しい自然・地盤条件への対応 <input type="checkbox"/> 12. 特殊な地盤条件への対応が必要な工事 <input type="checkbox"/> 13. 雨・雪・風・気温・波浪等の自然条件の影響が大きな工事 <input type="checkbox"/> 14. 被災箇所の措置や急峻な地形、土石流危険渓流内及び急傾斜地崩壊危険区域内での工事 <input type="checkbox"/> 15. 動植物等の自然環境の保全に特に配慮しなければならない工事 <input type="checkbox"/> 16. 維持修繕工事等規模に比して地元調整等の手間がかかる工事  <input type="checkbox"/> 17. その他：(内容)	Ⅲ. 厳しい自然・地盤条件への対応 12. 特殊な地盤条件への対応が必要な工事 13. 雨・雪・風・気温・波浪等の自然条件の影響が大きな工事 14. 被災箇所の措置や急峻な地形、土石流危険渓流内及び急傾斜地崩壊危険区域内での工事 15. 動植物等の自然環境の保全に特に配慮しなければならない工事 16. 維持修繕工事等規模に比して地元調整等の手間がかかる工事  17. その他：(内容)	【12. について】  【13. について】  【14. について】  【15. について】  【16. について】  【17. について】
	評点	0.0	※対応事項に1つ以上○が付けば4点の加点とする。	

工事名：

別紙-2 ③-3 (総括監督員)

考査項目別運用表(機械・電気設備工事)

考査項目	細 別	該当項目	技術力のキーワード一覧表	左記のチェック項目の具体的事由
4. 工事特性	キーワード評価		IV. 長期工事における安全確保への対応	
	※評価内容を詳細記述	<input type="checkbox"/>	18. 12ヶ月を超える工期で、事故がなく完成した工事(全面一時中止期間は除く) ※但し、文書注意に至らない事故は除く。	【18. について】
		<input type="checkbox"/>	19. 特に困難な調整を要する他工事(近接工区)の受注者が複数ある工事	【19. について】
		<input type="checkbox"/>	20. 施設を使用しながらの工事で、工程的な制約が特に厳しい工事	【20. について】
		<input type="checkbox"/>	21. その他:(内容)	【21. について】
	評点	0.0	※対応事項に1つ以上〇が付けば6点の加点とする。	
	キーワード評価			
	※評価内容を詳細記述			
	評点計	0.0		

※1. 工事特性は、最大20点の加点評価とする。

※2. 評価にあたっては、監督員が評価する「創意工夫」との二重評価はしない。

別紙-2 ③-3 (総括監督員)

工事名：

別紙-2 ④ (総括監督員)

## 考査項目別運用表 (機械・電気設備工事)

考査項目	細 別	該当項目	a	a'	b	b'	c				
			優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない				
6. 社会性等	I. 地域への貢献等	<p>「評価項目」</p> <input type="checkbox"/> 周辺環境への配慮に積極的に取り組んだ。	<input type="checkbox"/> 現場事務所や作業現場の環境を周辺地域との景観に合わせるなど、積極的に周辺地域との調和を図った。 <input type="checkbox"/> 定期的に応報紙の配布や現場見学会等を実施して、積極的に地域とのコミュニケーションを図った。 <input type="checkbox"/> 道路清掃などを積極的に実施し、地域に貢献した。 <input type="checkbox"/> 地域が主催するイベントへの積極的に参加し、地域とのコミュニケーションを図った。 <input type="checkbox"/> 災害時などにおいて、地域への支援又は行政などによる救援活動への積極的な協力を行った。 <input type="checkbox"/> その他：(内容)					<div style="border: 2px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;">                     ①評価項目について、該当すれば、該当項目を■(該当)にする。                 </div> <p>●判断基準 上記該当項目を総合的に判断して評価を行う。                      該当項目が5項目以上 . . . . . a (+ 10)                      該当項目が4項目以上 . . . . . a' (+7.5)                      該当項目が3項目以上 . . . . . b (+ 5.0)                      該当項目が2項目以上 . . . . . b' (+ 2.5)                      該当項目が1項目以上 . . . . . c (± 0)</p>			
										該当項目数	0
										評 定	c
										評 点	0.0

工事名：

別紙一 2 ⑤ (総括監督員)

## 考査項目別運用表 (機械・電気設備工事)

考査項目	法令遵守等の該当項目一覧表	
7. 法令遵守等	措 置 内 容	
	□	1. 入札参加停止3ヶ月以上又は入札参加除外
	□	2. 入札参加停止2ヶ月以上3ヶ月未満
	□	3. 入札参加停止1ヶ月以上2ヶ月未満
	□	4. 枚方市入札参加停止、指名停止等の措置に関する要綱上の警告
	□	5. 枚方市入札参加停止、指名停止等の措置に関する要綱上の注意喚起
	□	6. 枚方市建設工事等暴力団排除措置要綱上の注意喚起
	□	7. 文書注意
	□	8. 口頭注意
	□	9. 工事関係者事故又は公衆災害が発生したが、当該事故に係る安全管理の措置の不適切な程度が軽微なため、口頭注意以上の処分が行われなかった場合
	■	10. 項目該当なし
	評 点	
	0点	

①本考査項目(7.法令遵守等)で評価する事例は、施工にあたって工事関係者が下記の適応事例で上表の措置があった場合に適用する。  
 ②「施工」とは、請負契約書の記載内容(工事名、工期、施工場所等)を履行することに限定する。  
 ③「工事関係者」とは、当該工事現場に従事する現場代理人、監理技術者(主任技術者)、請負会社の現場従事職員及び当該工事にあたって下請契約し、それを履行するために従事する者に限定する。

【上記で評価する場合の適応事例】

- 1.入札前に提出した調査資料などにおいて、虚偽の事実が判明した。
- 2.承諾なしに権利又は義務を第三者に譲渡又は承継した。
- 3.使用人に関する労働条件に問題があり送検された。
- 4.産業廃棄物処理法に違反する不法投棄、砂利採取法に違反する無許可採取等の関係法令に違反する事実が判明した。
- 5.当該工事関係者が贈収賄などにより逮捕又は公訴された。
- 6.一括下請や技術者の専任違反等の建設業法に違反する事実が判明した。
- 7.入国管理法に違反する外国人の不法就労者が判明し、送検された。
- 8.労働基準法に違反する事実が判明し、送検等された。
- 9.監督又は検査の実施を、不当な圧力をかけるなどにより妨げた。
- 10.下請代金を期日以内に支払っていない、不当に下請代金の額を減じているなど下請代金支払遅延等防止法第4条に規定する親事業者の遵守事項に違反する行為がある。
- 11.過積載等の道路交通法違反により、逮捕又は送検された。
- 12.受注企業の社員に「指定暴力団」又は「指定暴力団の傘下組織(団体)」に所属する構成員、準構成員、企業舎弟等の暴力団関係者がいることが判明した。
- 13.下請に暴力団関係企業が入っていることが判明した。あるいは、「暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律」第9条に記されている砂利、砂、防音シート、軍手等の物品の納入、土木作業員やガードマンの受け入れ、土木作業員用の自動販売機の設置等を行っている事実が判明した。
- 14.低入札価格調査制度で虚偽の報告があった。
- 15.安全管理が不適切であったことから死傷者を生じさせた工事関係者事故又は重大な損害を与えた公衆損害事故を起こした。

工事名：

別紙-3 ① (検査職員)

## 考査項目別運用表 (機械・電気設備工事)

考査項目	細 別	評価対象項目	該当項目	a	b	c	d	e									
				適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である									
2. 施工状況	I. 施工管理	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<p>「評価項目」</p> <p>施工計画書が工事着手前又は施工方法が確定した時期に提出され、所定の項目が記載されているとともに、設計図書の内容及び現場条件を反映したのものとなっていることが確認できる。</p> <p>工事期間を通じて、施工計画書の記載内容と現場施工方法が一致していることが確認できる。</p> <p>工事材料を品質に影響が無いよう保管していることが確認できる。</p> <p>立会確認の手続きを事前に行っていることが確認できる。</p> <p>工事関係書類を過不足なく作成していることが確認できる。</p> <p>施工体制台帳及び施工体系図を法令等に沿った内容で適確に整備していることが確認できる。</p> <p>現場条件又は計画内容に変更が生じた場合は、その都度当該工事着手前に変更計画書を提出していることが確認できる。</p> <p>建設副産物の再利用等への取り組みを行っていることが確認できる。</p> <p>契約書第18条第1項第1号～5号に基づく設計図書の照査を行っていることが確認できる。</p> <p>下請に対する引き取り（完成）検査を書面で実施していることが確認できる。</p> <p>品質証明体制が確立され、関係書類、出来形、品質等の確認を工事全般にわたって行っていることが確認できる。</p> <p>受注者の管理基準の設定、管理方法が工種毎に明確であり、その内容に基づき管理していることが確認できる。</p> <p>電気設備等について、設備更新時の新旧設備の切り替え作業を作業手順書やチェックリストにより適切に実施していることが確認できる。</p>					<input type="checkbox"/> 施工管理について、監督職員が文書による改善指示を行った。  上記 該当すれば・・・d (-7.5)  <input type="checkbox"/> 施工管理について、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。  上記 該当すれば・・・e(-15)								
											<input type="checkbox"/>	その他：(内容)					
											評価対象項目数	5	<p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上・・・a (+5.0)</p> <p>評価値が80%以上90%未満・・・b (+2.5)</p> <p>評価値が80%未満・・・c (±0)</p>				
											該当項目数	0					
											評価値	0.0%					
											評 定	c					
評 点	0.0																

①当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は、□ (非該当) とする。

②評価項目について、

- ・施工プロセスチェックリストの確認時の全てで該当すれば、「該当項目」を■ (該当)
- ・口頭による注意や指導を行い、改善すれば、「該当項目」を☑ (確認)
- ・文書による改善指示等に該当すれば、「該当項目」を□ (非該当) → e 又は d

③評価値 (%) = 該当項目数 / 評価対象項目数

④項目削除による評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。

別紙-3 ① (検査職員)

工事名：

別紙-3 ② (検査職員)

### 考查項目別運用表 (機械・電気設備工事)

考查項目	細 別	評価対象項目	該当項目	a	a'	b	b'	c	d	e			
				特に優れている	優れている	特に良好である	良好である	適切である	やや不適切である	不適切である			
3. 出来形及び出来ばえ	I. 出来形	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	「評価項目」 <input type="checkbox"/> 据付に関する出来形管理が、施工管理記録、写真等の資料により確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備全般にわたり、形状及び寸法の実測値が許容範囲内であり、出来形の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 施工管理に係る撮影記録が写真撮影要領を満足し、出来形の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 設計図書で定められていない出来形管理項目について、監督職員と協議の上で管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 不可視部分の出来形が写真で確認できる。 <input type="checkbox"/> 受注者の管理基準に基づき管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設計図書に定められている予備品に不足が無いことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 【機械】塗装管理基準の塗膜厚管理が適切にまとめられており、出来形の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 【機械】溶接管理基準の出来形管理が適切にまとめられており、出来形の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 【機械】分解整備における既設部品等の摩耗、損傷等について、整備前と整備後の老化状況及び回復状況が図表等に記録していることが確認できる。 <input checked="" type="checkbox"/> 【電気】機器等の測定（試験）結果が、その都度施工管理記録として記録され、適切に管理している。 <input checked="" type="checkbox"/> 【電気】写真撮影要領の管理項目を満足している。 <input checked="" type="checkbox"/> 【電気】設備の据付、固定方法が、設計図書又は承諾図書のとおりに施工していることが確認できる。 <input checked="" type="checkbox"/> 【電気】配管及び配線が設計図書又は承諾図書通り敷設していることが確認できる。 <input checked="" type="checkbox"/> 【電気】行先などを表示した名札が、ケーブルなどに分かり易く堅固に取り付けている。 <input checked="" type="checkbox"/> 【電気】配管及び配線の支持間隔や絶縁抵抗等について、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 【電気】高温部等や危険箇所への二重表示、二重防護など運用における不可抗力を想定した安全対策が確認できる。 <input type="checkbox"/> その他：（内容） <b>●判断基準</b> 評価値が90%以上・・・a (+10) 評価値が80%以上90%未満・・・a' (+7.5) 評価値が70%以上80%未満・・・b (+5.0) 評価値が60%以上70%未満・・・b'+(2.5) 評価値が50%以上60%未満・・・c (± 0) 評価値が50%未満・・・d (-10)	<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書による改善指示を行った。  上記 該当すれば・・・d (-10)  <input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。  上記 該当すれば・・・e(-20)	<div style="border: 2px solid black; padding: 5px;"> <p>①当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は、□（非該当）とする。</p> <p>②評価項目について、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施工プロセスチェックリストの確認時の全てで該当すれば、「該当項目」を■（該当）</li> <li>・口頭による注意や指導を行い、改善すれば、「該当項目」を☑（確認）</li> <li>・文書による改善指示等に該当すれば、「該当項目」を□（非該当）→ e 又は d</li> </ul> <p>③評価値（%）＝該当項目数／評価対象項目数</p> <p>④項目削除による評価対象項目数が2項目以下の場合にはc評価、対象項目数が8項目以下の場合には評価値が90%以上でも評定をa'、対象項目数が6項目以下の場合には評価値が80%以上でも評定をbとする。</p> </div>								
												評価対象項目数	9
												該当項目数	0
												評価値	0.0%
												評 定	d
												評 点	-10.0

工事名：

別紙-3 ③ (検査職員)

## 考査項目別運用表 (機械・電気設備工事)

考査項目	細 別	評価対象項目	該当項目	a	a'	b	b'	c	d	e				
				特に優れている	優れている	特に良好である	良好である	適切である	やや不適切である	不適切である				
3. 出来形及び出来ばえ	Ⅱ. 品質 □ 機械設備工事	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<p>「評価項目」</p> <p>材料、部品の品質照合の書類（現物照合）を整理し品質の確認ができる。</p> <p>【機械】設備の機能及び性能が、設計図書のとおり確保され、品質の確認ができる。</p> <p>機器の機能及び性能に係わる成績書が整理され、品質の確認ができる。</p> <p>操作制御設備について、操作スイッチや表示灯が承諾図書のとおり配置され、正常に作動することが確認できる。</p> <p>設備の取扱説明書を適切に作成していることが確認できる。</p> <p>完成図書（取扱説明書）に部品等の点検及び交換方法について、まとめていることが確認できる。</p> <p>機器の配置について、点検しやすいことが確認できる。</p> <p>【機械】設計図書の仕様を踏まえた詳細設計を行い、承諾図書等として提出していることが確認できる。</p> <p>小配管、電気配線、配管が承諾図書のとおり敷設していることが確認できる。</p> <p>設備の構造や機器の配置について、交換頻度の高い部品等の交換作業が容易にできることが確認できる。</p> <p>溶接管理基準の品質管理項目について規格値を満足している。</p> <p>塗装管理基準の品質管理項目について規格値を満足している。</p> <p>操作制御設備の安全装置及び保護装置の機能・性能確認試験について、試験書類を整理し品質の確認ができる。</p> <p>二次コンクリートの配合試験及び試験練りを実施し、試験成績表にまとめていることが確認できる。</p> <p>バルブ類の平時の状態を示すラベルなどが見やすい状態で表示していることが確認できる。</p> <p>計器類に運転時の適用範囲を見やすく表示していることが確認できる。</p> <p>回転部や高温部等の危険箇所に表示又は防護をしていることが確認できる。</p> <p>構造物の劣化状況をよく把握して、適切な対策を施していることが確認できる。</p> <p>現地状況を勘察し、施工方法等についての提案を行うなど積極的に取り組んでいることが確認できる。</p>						<p>□ 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書による改善指示を行った。</p> <p style="text-align: center;">上記 該当すれば・・・d (-12.5)</p> <p>□ 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行なった。</p> <p style="text-align: center;">上記 該当すれば・・・e(-25)</p>				
				<p>□ <input type="checkbox"/> その他：(内容)</p> <p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上・・・a (+15)</p> <p>評価値が80%以上90%未満・・・a' (+12)</p> <p>評価値が70%以上80%未満・・・b (+7.5)</p> <p>評価値が60%以上70%未満・・・b'(+4.0)</p> <p>評価値が50%以上60%未満・・・c (± 0)</p> <p>評価値が50%未満・・・d(-12.5)</p>				<div style="border: 2px solid black; padding: 5px;"> <p>①当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は、□（非該当）とする。</p> <p>②評価項目について、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 施工プロセスチェックリストの確認時の全てで該当すれば、「該当項目」を■（該当）</li> <li>・ □頭による注意や指導を行い、改善すれば、「該当項目」を☑（確認）</li> <li>・ 文書による改善指示等に該当すれば、「該当項目」を□（非該当）→ e 又は d</li> </ul> <p>③評価値（%）＝該当項目数／評価対象項目数</p> <p>④対象項目数が13項目以下の場合は評価値が90%以上でも評定を a'、対象項目数が10項目以下の場合は評価値が80%以上でも評定を b とする。対象項目数が2項目以下の場合は評定を c とする。</p> </div>						
				評価対象項目数	10									
				該当項目数	0									
				評価値	0.0%									
				評 定	d									
				評 点	0.0									

工事名：

別紙-3 ③ (検査職員)

## 考査項目別運用表 (機械・電気設備工事)

考査項目	細 別	評価対象項目	該当項目	a	a'	b	b'	c	d	e				
				特に優れている	優れている	特に良好である	良好である	適切である	やや不適切である	不適切である				
3. 出来形及び出来ばえ	Ⅱ. 品質 □ 電気設備工事	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<p>「評価項目」</p> <p>材料・部品の品質照合の結果が品質保証書等（現物照合を含む）で確認でき、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p>【電気】設備の機能及び性能が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p>機器の品質、機能及び性能が設計図書を満足して、成績書にまとめられていることが確認できる。</p> <p>操作スイッチや表示灯が承諾図書のとおり配置され、操作性に優れていることが確認できる。</p> <p>設備全体についての取扱説明書を適切に作成（修繕（改造・更新含む）の場合は、修正又は更新）していることが確認できる。</p> <p>完成図書で定期的な点検や交換を要する部品及び箇所を明示していることが確認できる。</p> <p>設備の構造について、点検や消耗品の取替え作業が容易にできることが確認できる。</p> <p>製作着手前に、品質や性能の確保に係る技術検討が実施していることが確認できる。</p> <p>ケーブル及び配管の接続などの作業が、施工計画書に記載された手順に沿って行われ、不具合が無いことが確認できる。</p> <p>操作制御関係の機能及び性能が、設計図書の仕様を満足しているとともに、必要な安全装置及び保護装置の作動が確認できる。</p> <p>設備の総合性能が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p>障害、災害発生を想定した代替機能、迂回などのフェールセーフ機能を現地試験等で確認していることが確認できる。</p> <p>設備の耐震設計について、受注者自らが確認、精査したことが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場条件によって機器（製品）の機能及び性能が確認できない場合において、工場試験などで確認していることが確認できる。</p>						<p><input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書による改善指示を行った。</p> <p style="text-align: center;">上記 該当すれば・・・d (-12.5)</p> <p><input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行なった。</p> <p style="text-align: center;">上記 該当すれば・・・e(-25)</p>				
				<p>□ <input type="checkbox"/> その他：（内容）</p>										
				評価対象項目数		13								
				該当項目数		0								
				評価値		0.0%								
				評 定		d								
				評 点		0.0								
<p>①当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は、□（非該当）とする。</p> <p>②評価項目について、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施工プロセスチェックリストの確認時の全てで該当すれば、「該当項目」を■（該当）</li> <li>・口頭による注意や指導を行い、改善すれば、「該当項目」を☑（確認）</li> <li>・文書による改善指示等に該当すれば、「該当項目」を□（非該当）→ e 又は d</li> </ul> <p>③評価値（％）＝該当項目数／評価対象項目数</p> <p>④対象項目数が11項目以下の場合は評価値が90%以上でも評定を a'、対象項目数が6項目以下の場合は評価値が80%以上でも評定を b とする。対象項目数が2項目以下の場合は評定を c とする。</p>														

工事名：

別紙-3 ④ (検査職員)

## 考査項目別運用表 (機械・電気設備工事)

考査項目	細 別	該当項目	a	b	c	d											
			優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている	/										
3. 出来形及び出来ばえ	Ⅲ. 出来ばえ	<input type="checkbox"/> 「評価項目」 <input type="checkbox"/> 主設備、関連設備及び操作制御設備が全体的に統制されており、運転操作性が良い。 <input type="checkbox"/> きめ細かな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 既設設備等とのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> 溶接、塗装、組立等にあたって、細部に渡る配慮がなされている。 <input type="checkbox"/> 公共物として、安全性の確保、環境及び維持管理等への配慮がなされている。 <input type="checkbox"/> 動作状態において、電氣的及び機械的な異常が無く、総合的な機能及び運用性が良い。 <input type="checkbox"/> ケーブル等の接続方法及び収納状況が適切である。 <input type="checkbox"/> 操作、保守点検等の容易さを確保するための配慮がなされている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。															
									<input type="checkbox"/> その他：(内容)	①当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は、□(非該当)とする。 ②評価項目について、該当すれば、「該当項目」を■(該当)にする。							
									●判断基準								
									該当項目が7項目以上 . . . . . a (+ 5.0) 該当項目が5項目以上6項目以下 . . . b (+ 2.5) 該当項目が3項目以上4項目以下 . . . c (± 0) 該当項目が2項目以下 . . . . . d (-5.0)								
該当項目数	0																
評 定	d																
評 点	-5.0																